

# 北区 中小企業の景況

令和7年10月～12月期



しぶさわくん©2020 東京北区観光協会

## Contents

- 1 都内の中小企業の景況
- 2 北区の今期の特徴点
- 3 ・製造業
- 6 ・小売業
- 9 ・サービス業
- 11 ・建設業
- 22 中小企業景況調査 比較表と転記表
- 33 調査の概要

### コラム

- 13 日銀短観
- 14 全国の景況
- 15 「東京都」の企業倒産動向について

### 特別調査

- 16 「2026年（令和8年）の経営見通し」

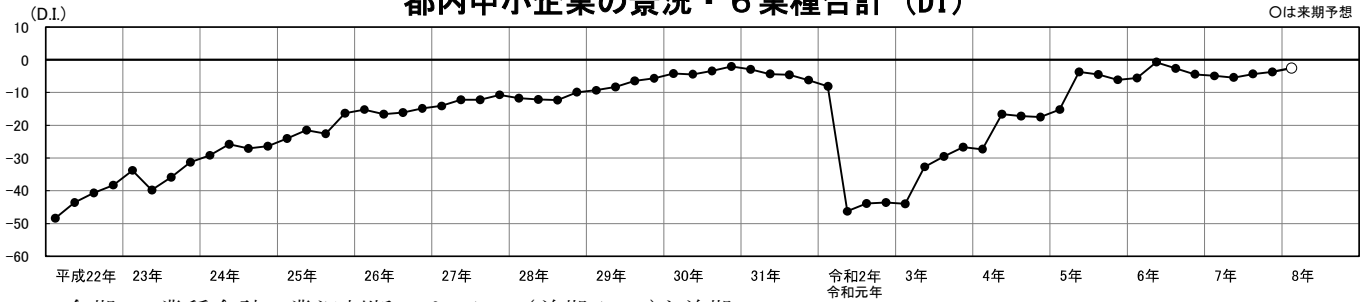


北区地域振興部産業振興課

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

# 業況は前期同様の厳しさ続く

## 都内中小企業の景況・6業種合計 (DI)



今期の6業種合計の業況判断DIは、△3.7(前期△4.3)と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、卸売業は前期同様の厳しさが続き、建設業はわずかに好調感が後退した。製造業・小売業は水面下ながらわずかに改善し、不動産業は前期並の良好感が続いている。一方、サービス業においては前期同様変化なく推移した。

来期は、製造業、卸売業、小売業において今期同様の厳しさが続き、サービス業は今期同様変化なく推移すると見ている。一方、建設業はわずかに上向き、不動産業は今期並の良好感が続くことと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-10.1	-7.8	2.3	-6.7	1.1
卸売業	-6.7	-8.4	-1.7	-7.7	0.7
小売業	-13.7	-11.5	2.2	-10.4	1.1
サービス業	-3.0	-2.7	0.3	-1.0	1.7
建設業	11.9	9.3	-2.6	11.9	2.6
不動産業	8.8	10.2	1.4	8.3	-1.9
総合	-4.3	-3.7	0.6	-2.5	1.2

※前期 (2025年7~9月) 来期 (2026年1~3月)

### <製造業>……業況は水面下ながらわずかに改善

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益はいずれも前期並の減少が続いた。業種別では、化学工業、建設用金属が大幅に好調に転じた。一方、ゴム製品においては大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りは前期並の苦しさで、人手はわずかに不足感が強まった。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くことと予想している。売上額・受注残はわずかに持ち直し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・原材料価格ともにやや上昇を弱めると予想している。

### <卸売業>……業況は前期同様の厳しさが続く

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は水面下に落ち込み、収益はやや減少を強めた。業種別では鉱物・金属材料が水面下ながら大幅に改善し、化学製品もわずかに持ち直した。一方、食料品・飲食品においては大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫は前期同様の過剰感が続いた。人手はわずかに不足感を強めた。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くことと予想している。売上額は好転し、収益はやや改善すると予想している。価格面では販売価格はわずかに落ち着きを見せ、仕入価格は大幅に上昇を弱めると見ている。

### <小売業>……業況は水面下ながらわずかに改善

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。業種別ではスポーツ用品・玩具が非常に大きく好調に転じ、家具・建具・じゅう器は大幅に上向いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くことと予想している。売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

### <サービス業>……業況は前期同様変化なく推移

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。業種別では娯楽が大幅に好調に転じ、自動車整備・駐車場はわずかに改善した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

### <建設業>……業況はわずかに好調感が後退

業況はわずかに好調感が後退した。売上額はやや増加傾向が一服し、受注残は前期同様の増加が続いた。施工高・収益はわずかに増加幅を縮小させた。業種別では職別工事がやや悪化した。一方、設備工事はわずかに上向いた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りはやや苦しさを強め、人手は前期並の不足感が続いている。

来期の業況はわずかに上向くと予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を強め、受注残・施工高は今期同様の増加が続くと見ている。価格面では請負価格は今期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇を弱めると予想している。

### <不動産業>……業況は前期並の良好感が続く

業況は前期並の良好感が続いた。売上額は前期同様の増加が続き、収益はわずかに増加傾向を強めた。業種別では不動産代理・仲介がわずかに上向いた。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや上昇傾向を強めた。在庫は前期並の不足感が続き、資金繰りはわずかに窮屈感を脱した。人手は前期並の不足感が続いている。

来期の業況は今期並の良好感が続くことと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増加傾向がやや一服すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

#### [注]

DI (Diffusion Index) の略

DI (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみよとするものです。

○DI (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すDIを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したDI値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

# 北区の今期の特徴点

好調 ← 普通 → 不調

	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下

※本調査は季節調整DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

## 製造業



業況DI ( $\Delta 14.6$ ) は前期比 2.8 ポイント増と多少改善したが、全都 ( $\Delta 7.8$ ) との比較では、本区が 6.8 ポイント下回っている。売上額と受注残は前期並の減少幅で推移し、収益は減少をかなり強めた。販売価格は上昇が幾分弱まり、原材料価格は上昇がかなり弱まったが依然として厳しい状況は続いている。資金繰りはは窮屈感が強まり、借入難易度は後退しわずかに厳しい状況に転じた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は 11.4% で前期 (14.8%) から 3.4 ポイントの減少となった。残業時間は減少傾向となり、人手は前期同様の不足感で推移した。

## サービス業



業況DI ( $\Delta 10.1$ ) は前期比 4.2 ポイント減と悪化が強まった。全都 ( $\Delta 2.7$ ) との比較では、本区が 7.4 ポイント下回っている。売上額は再び水面下に大きく落込み、収益は悪化傾向が多少強まった。料金価格は前期並の上昇幅で推移したが、材料価格は厳しい状況は続くものの上昇傾向が大きく弱まった。資金繰りは後退し窮屈感がわずかに現れたが、借入難易度は大幅に改善し厳しさがなくなった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は 12.0% で前期 (4.3%) から 7.7 ポイントの増加となった。残業時間は再び減少感が現れ、人手は不足感が弱まった。

## 小売業



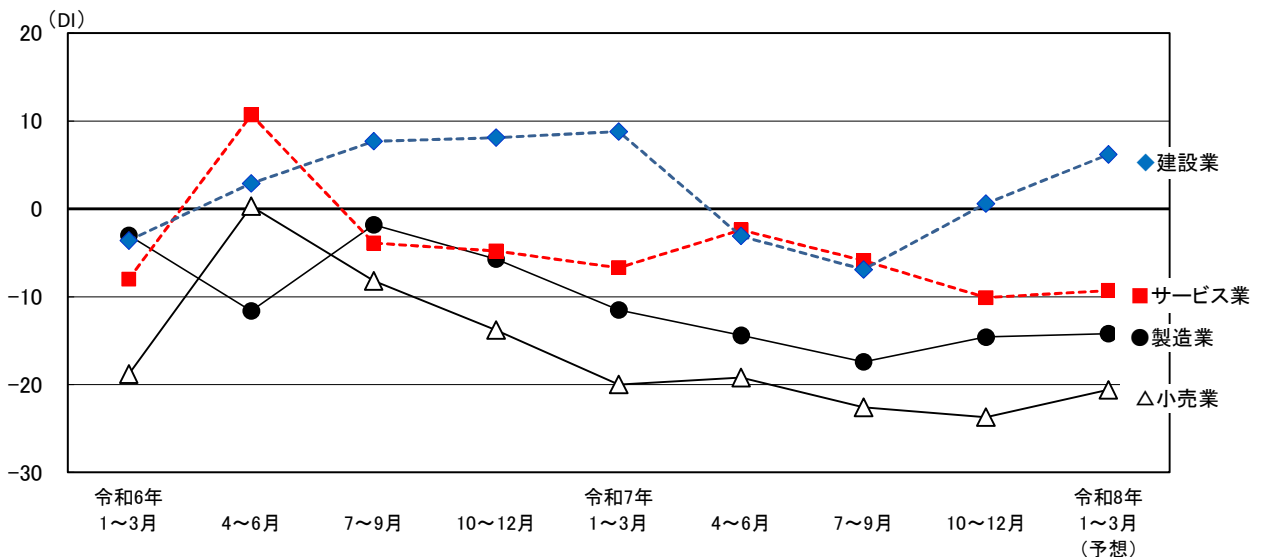
業況DI ( $\Delta 23.7$ ) は前期比 1.1 ポイント減と前期並の悪化幅で推移した。全都 ( $\Delta 11.5$ ) との比較では、本区が 12.2 ポイント下回っている。売上額は多少改善したが、収益は前期並の減少・減益幅が続いた。販売価格は上昇傾向が多少弱まり、仕入価格は前期並の上昇幅で推移した。資金繰りは厳しさが若干増し、借入難易度は前期並の窮屈感で推移した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は今期が 0.0% で前期 (6.1%) から 6.1 ポイントの減少となった。残業時間は再び減少傾向となったが、人手は不足感がかなり強まった。

## 建設業



業況DI (0.6) は大きく改善しわずかにプラスに転じた。全都 (9.3) との比較では、本区が 8.7 ポイント下回っている。売上額は増勢がかなり後退したが、収益は大幅に改善しプラスに転じた。受注残は増加傾向が多少強まったが、施工高は増加傾向が幾分弱まった。請負価格と材料価格はともに上昇傾向が大幅に弱まった。資金繰りは窮屈感が緩和し、借入難易度は大幅に改善し容易な状況となった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は 17.6% で前期 (10.0%) から 7.6 ポイントの増加となった。残業時間は増加傾向が強まり、人手は前期同様の不足が続いた。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



# 製 造 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況DI（ $\Delta 17.4 \rightarrow \Delta 14.6$ ）は前期比2.8ポイント増と多少改善したが、全都（ $\Delta 7.8$ ）との比較では、本区が6.8ポイント下回っている。

業種（中分類）別では、「金属製品、建設用金属製品」（ $\Delta 32.5 \rightarrow \Delta 28.7$ ）と「繊維工業、衣服・その他繊維製品」（ $\Delta 72.6 \rightarrow \Delta 69.6$ ）は厳しい状況が続くもののわずかに改善したが、「出版、印刷、製版、製本業」（ $\Delta 28.1 \rightarrow \Delta 28.5$ ）は前期同様の悪化が続き、「一般機械器具、金型」（ $\Delta 9.2 \rightarrow \Delta 14.0$ ）はさらに悪化傾向を強めた。

## 売 上 額 ・ 受 注 残 ・ 収 益

売上額（ $\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 8.4$ ）と受注残（ $\Delta 7.2 \rightarrow \Delta 9.1$ ）は前期並の減少幅で推移し、収益（ $\Delta 11.4 \rightarrow \Delta 17.7$ ）は減少をかなり強めた。

## 販 売 価 格 ・ 原 材 料 価 格

販売価格（ $15.7 \rightarrow 12.5$ ）は上昇が幾分弱まり、原材料価格（ $42.2 \rightarrow 35.1$ ）は上昇がかなり弱まったが依然として厳しい状況は続いている。

## 資 金 繰 り ・ 借 入 難 易 度 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り（ $\Delta 8.7 \rightarrow \Delta 13.3$ ）は窮屈感が強まり、借入難易度（ $2.7 \rightarrow \Delta 1.3$ ）は後退しわずかに厳しい状況に転じた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は11.4%で前期（14.8%）から3.4ポイントの減少となった。

## 残 業 時 間 ・ 人 手

残業時間（ $0.0 \rightarrow \Delta 3.4$ ）は減少傾向となり、人手（ $\Delta 10.3 \rightarrow \Delta 11.4$ ）は前期同様の不足感で推移した。

## 経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

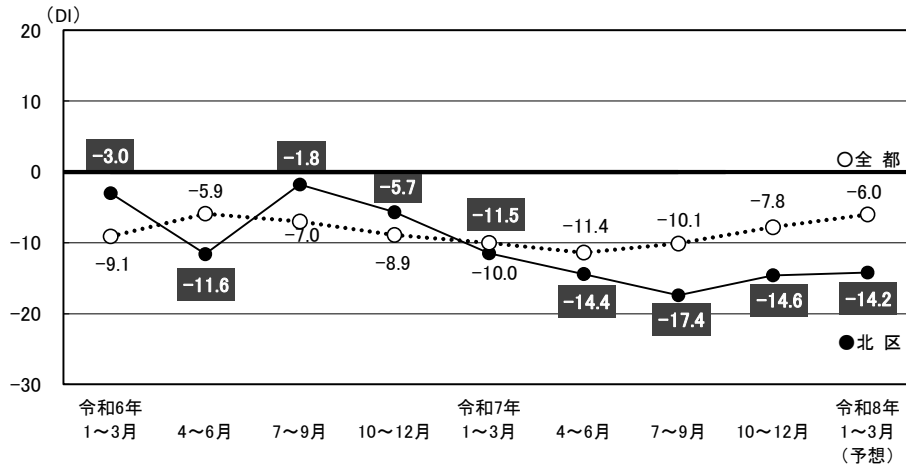
経営上の問題点は、「原材料高」と「売上の停滞・減少」（各36.4%）がともに最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」（25.0%）、「利幅の縮小」（20.5%）、「大手企業との競争の激化」（12.5%）の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（53.4%）が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」（46.6%）、「人材を確保する」（15.9%）、「情報力を強化する」（14.8%）、「新製品・技術を開発する」（10.2%）の順となった。

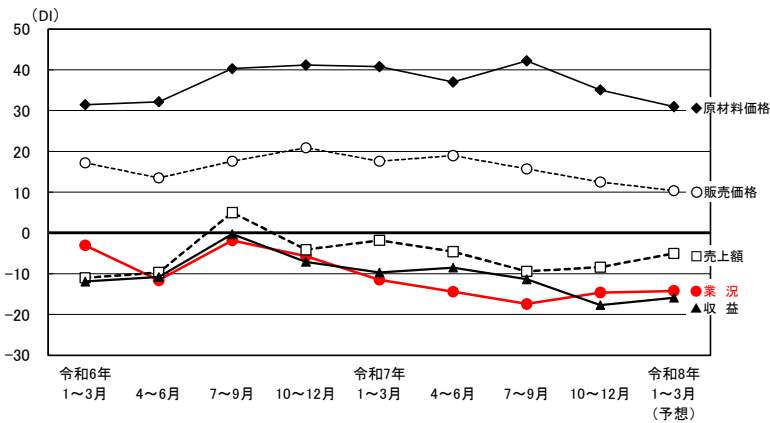
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 14.2$  予測）は今期同様の悪化幅が続くと予想している。売上額（ $\Delta 5.0$  予測）は多少改善するが、受注残（ $\Delta 8.9$  予測）と収益（ $\Delta 15.9$  予測）は今期並の減少・減益幅で推移すると見ている。価格面では、販売価格（ $10.4$  予測）、原材料価格（ $31.0$  予測）ともに今期並の上昇幅で推移すると予想している。

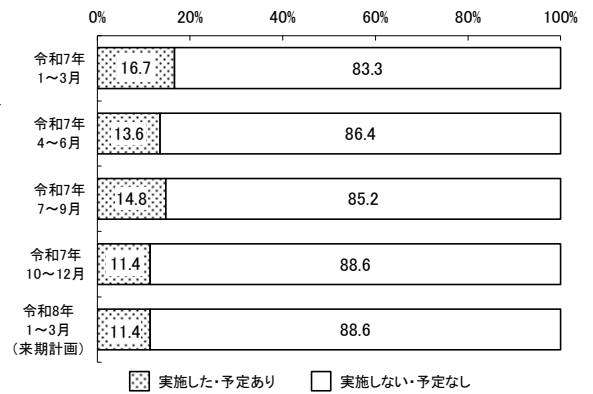
製造業 北区と全部の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	令和7年1~3月期	令和7年4~6月期	令和7年7~9月期	令和7年10~12月期
上位5項目	売上の停滞・減少	44.4%	売上の停滞・減少	42.0%
	原材料高	38.9%	原材料高	33.0%
	利幅の縮小	28.9%	同業者間の競争の激化	22.7%
	同業者間の競争の激化	17.8%	利幅の縮小	20.5%
	仕入先からの値上げ要請	13.3%	大手企業との競争の激化	12.5%
			原材料高	38.6%
			売上の停滞・減少	30.7%
			同業者間の競争の激化	26.1%
			利幅の縮小	19.3%
			大手企業との競争の激化	14.8%
			原材料高	36.4%
			売上の停滞・減少	36.4%
			同業者間の競争の激化	25.0%
			利幅の縮小	20.5%
			大手企業との競争の激化	12.5%

重点経営施策

	令和7年1~3月期	令和7年4~6月期	令和7年7~9月期	令和7年10~12月期
上位5項目	経費を節減する	56.7%	経費を節減する	56.8%
	販路を広げる	48.9%	販路を広げる	51.1%
	情報力を強化する	13.3%	人材を確保する	15.9%
	人材を確保する	13.3%	情報力を強化する	13.6%
	機械化を推進する	8.9%	新製品・技術を開発する	10.2%
			経費を節減する	53.4%
			販路を広げる	46.6%
			人材を確保する	15.9%
			情報力を強化する	14.8%
			新製品・技術を開発する 提携先を見つける 不採算部門を整理・縮小する	9.1%
			新製品・技術を開発する	10.2%

## 業種別動向

### 繊維工業、衣服・その他繊維製品

業況(△72.6→△69.6)は前期同様の深刻な状況が続いた。売上額(△70.0→△38.8)は厳しい状況ながら非常に大きく持ち直し、収益(△72.3→△66.5)も減益傾向が多少弱まった。販売価格(37.0→34.2)は上昇が幾分弱まり、原材料価格(40.8→46.2)は上昇がかなり強まった。

来期の予測は、業況(△65.4)は今期同様の厳しい状況が続くと予想しているが、売上額(△31.5)はかなり改善し、収益(△57.0)も減益傾向が若干弱まると見ている。価格面では、販売価格(33.8)と原材料価格(45.8)は今期並の上昇幅で推移すると予想している。

### 出版、印刷、製版、製本業

業況(△28.1→△28.5)は前期並の悪化幅で推移した。売上額(△3.2→△9.7)と収益(△15.8→△23.3)は減少・減益傾向がかなり強まった。販売価格(15.8→△0.9)は大幅に後退しわずかに下降に転じ、原材料価格(39.4→46.8)は上昇傾向が大幅に強まった。

来期の予測は、業況(△27.1)は今期同様の悪化が続くと予想している。売上額(△9.8)と収益(△22.5)は今期同様の減少・減益が続くと見ている。価格面では、販売価格(△9.3)はさらに下降を強め、原材料価格(37.0)は厳しさが続くものの上昇傾向がかなり弱まると予想している。

### 金属製品、建設用金属製品

業況(△32.5→△28.7)は多少持ち直したが、売上額(△40.8→△45.7)は悪化幅が拡大し、収益(△22.9→△33.3)は減少・減益傾向が大きく強まった。販売価格(△13.4→△8.6)は下降幅が縮小し、原材料価格(51.2→39.6)は上昇傾向が大幅に弱まった。

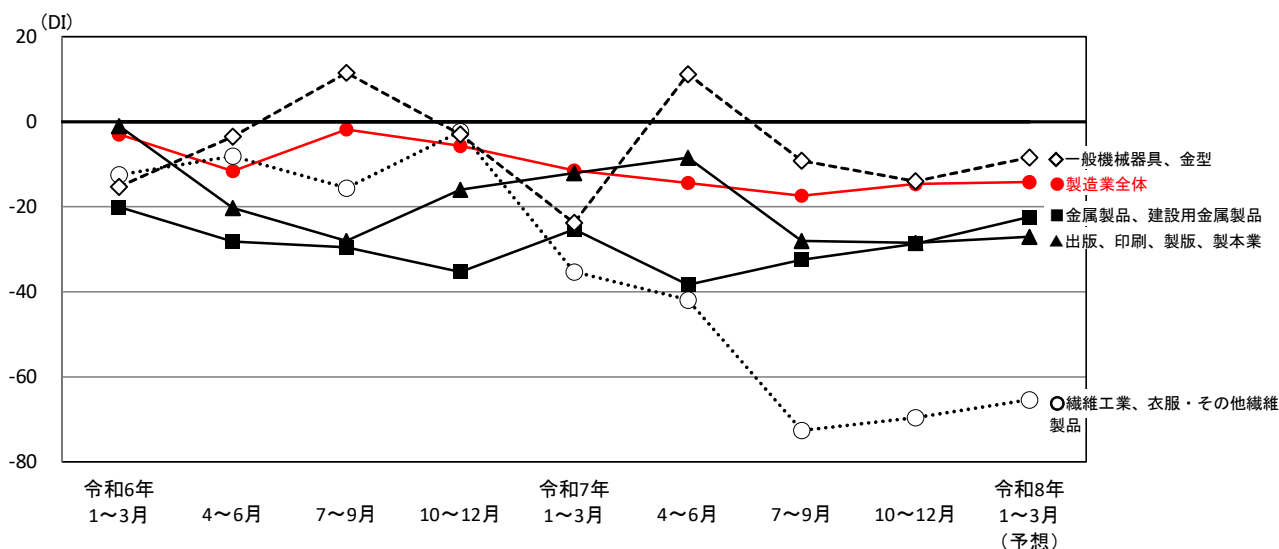
来期の予測は、業況(△22.4)は水面下ながらかなり持ち直すと予想している。売上額(△38.4)は大幅に改善するが、収益(△34.0)は今期並の減少・減益が続くと見ている。価格面では、販売価格(△10.6)は下降がわずかに強まるが、原材料価格(29.0)は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。

### 一般機械器具、金型

業況(△9.2→△14.0)は悪化が強まった。売上額(△11.7→△23.6)は減少傾向が大幅に強まったが、収益(△24.1→△17.6)は減少・減益が大きく改善した。販売価格(4.2→1.2)は上昇が多少弱まったが、原材料価格(40.9→1.0)は極端に上昇が弱まり落ち着きを見せた。

来期の予測は、業況(△8.4)は再び悪化が弱まると予想している。売上額(△20.9)は減少傾向が若干弱まり、収益(△17.5)は今期並の減少・減益幅で推移すると見ている。価格面では、販売価格(3.3)はわずかに上昇し、原材料価格(12.7)は再び上昇傾向が大幅に強まると予想している。

【製造業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



# 小 売 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況DI（ $\Delta 22.6 \rightarrow \Delta 23.7$ ）は前期比1.1ポイント減と前期並の悪化幅で推移した。全都（ $\Delta 11.5$ ）との比較では、本区が12.2ポイント下回っている。

業種（中分類）別では、「飲食料品」（ $\Delta 28.1 \rightarrow \Delta 14.8$ ）は水面下ながら大幅に持ち直したが、「衣服、呉服、身の回り品」（ $4.3 \rightarrow \Delta 49.8$ ）は極端に悪化を強め水面下に大きく落込み、「飲食店」（ $\Delta 17.3 \rightarrow \Delta 27.2$ ）も悪化傾向が大幅に強まった。

## 売 上 額 ・ 収 益

売上額（ $\Delta 12.3 \rightarrow \Delta 8.4$ ）は多少改善したが、収益（ $\Delta 20.2 \rightarrow \Delta 22.1$ ）は前期並の減少・減益幅が続いた。

## 販 売 価 格 ・ 仕 入 れ 価 格

販売価格（ $24.1 \rightarrow 20.3$ ）は上昇傾向が多少弱まり、仕入価格（ $33.6 \rightarrow 32.7$ ）は前期並の上昇幅で推移した。

## 資 金 繰 り ・ 借 入 難 易 度 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り（ $\Delta 9.5 \rightarrow \Delta 12.2$ ）は厳しさが若干増し、借入難易度（ $\Delta 5.3 \rightarrow \Delta 5.1$ ）は前期並の窮屈感で推移した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は今期が0.0%で前期（6.1%）から6.1ポイントの減少となった。

## 残 業 時 間 ・ 人 手

残業時間（ $0.0 \rightarrow \Delta 2.0$ ）は再び減少傾向となったが、人手（ $\Delta 2.0 \rightarrow \Delta 8.0$ ）は不足感がかなり強まった。

## 経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

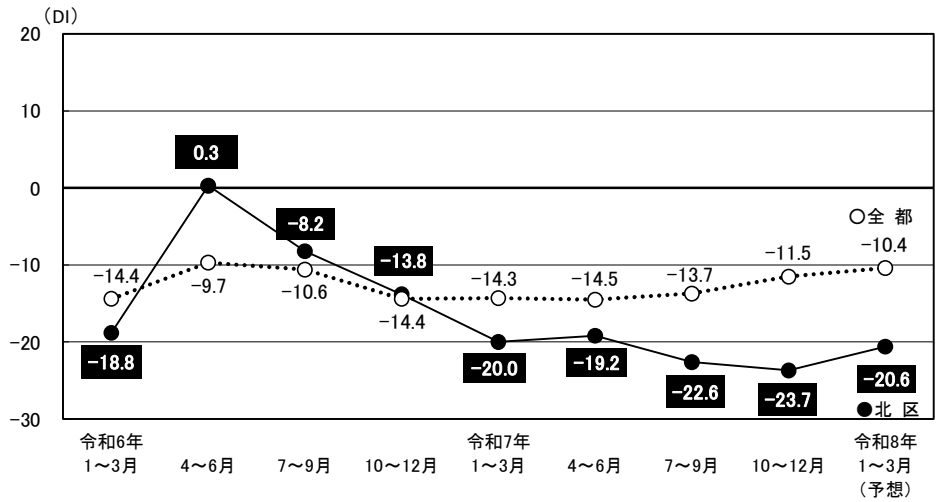
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（40.0%）が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」（30.0%）、「仕入先からの値上げ要請」（28.0%）、「利幅の縮小」（16.0%）、「人手不足」（14.0%）の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（58.0%）が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」（22.0%）、「売れ筋商品を取り扱う」（16.0%）、「商店街事業を活性化させる」（14.0%）、「宣伝・広告を強化する」（12.0%）の順となった。

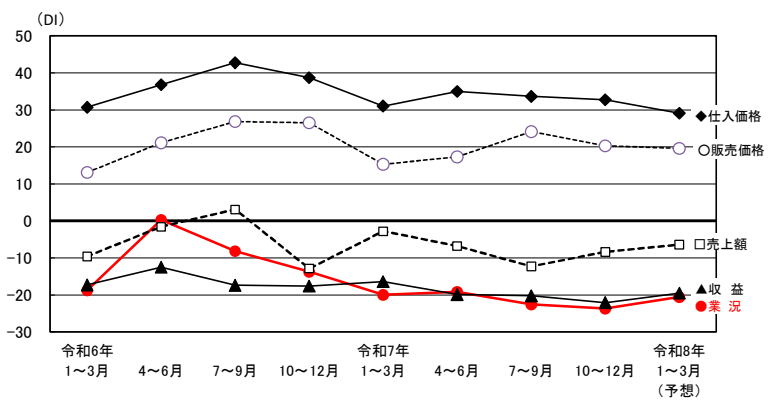
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 20.6$  予測）は厳しさがわずかに弱まると予想しており、売上額（ $\Delta 6.4$  予測）と収益（ $\Delta 19.5$  予測）も減少・減益幅が幾分縮小すると見ている。価格面では、販売価格（ $19.6$  予測）は今期並の上昇が続き、仕入価格（ $29.1$  予測）は上昇傾向が多少弱まると予想している。

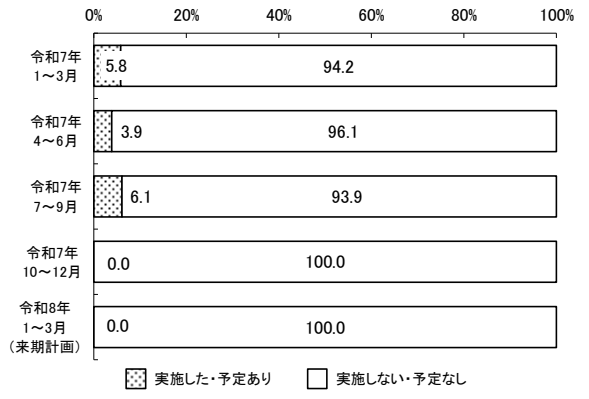
## 小売業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測



### 設備投資動向



### 経営上の問題点

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合
上位5項目	売上の停滞・減少	42.3%	売上の停滞・減少	33.3%	売上の停滞・減少	36.7%	売上の停滞・減少	40.0%
	同業者間の競争の激化	28.8%	同業者間の競争の激化	29.4%	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	30.0%
	仕入先からの値上げ要請	26.9%	大型店との競争の激化	21.6%	利幅の縮小	26.5%	仕入先からの値上げ要請	28.0%
	利幅の縮小	23.1%	利幅の縮小	19.6%	大型店との競争の激化	22.4%	利幅の縮小	16.0%
	大型店との競争の激化	21.2%	仕入先からの値上げ要請	17.6%	商店街の集客力の低下	14.3%	人手不足	14.0%

### 重点経営施策

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合
上位5項目	経費を節減する	53.8%	経費を節減する	52.9%	経費を節減する	57.1%	経費を節減する	58.0%
	品揃えを改善する	28.8%	品揃えを改善する	23.5%	品揃えを改善する	30.6%	品揃えを改善する	22.0%
	宣伝・広告を強化する	21.2%	宣伝・広告を強化する	19.6%	宣伝・広告を強化する	18.4%	売れ筋商品を取り扱う	16.0%
	商店街事業を活性化させる	13.5%	売れ筋商品を取り扱う	13.7%	商店街事業を活性化させる		商店街事業を活性化させる	14.0%
	売れ筋商品を取り扱う	11.5%	仕入先を開拓・選別する			売れ筋商品を取り扱う	14.3%	宣伝・広告を強化する

## 業種別動向

### 飲 食 店

業況(△17.3→△27.2)は再び悪化幅が大きく拡大した。売上額(△12.9→△4.1)は大幅に改善したが、収益(△27.0→△39.1)は減益傾向が大きく強まった。販売価格(40.3→21.6)と仕入価格(63.6→40.5)はともに極端に上昇が弱まった。

来期の予測は、業況(△27.8)は今期並の悪化が続くと予想している。売上額(△5.8)は今期並の減少が続くが、収益(△35.0)は多少改善すると見ている。価格面では、販売価格(19.2)は上昇が多少弱まるが、仕入価格(40.9)は今期同様の上昇が続くと予想している。

### 飲 食 料 品

業況(△28.1→△14.8)は水面下ながら大幅に改善し、売上額(△12.7→△1.9)と収益(△24.9→△9.3)も減少・減益傾向が大幅に弱まった。販売価格(25.5→27.7)は上昇傾向が幾分強まり、仕入価格(32.5→40.8)は大幅に上昇した。

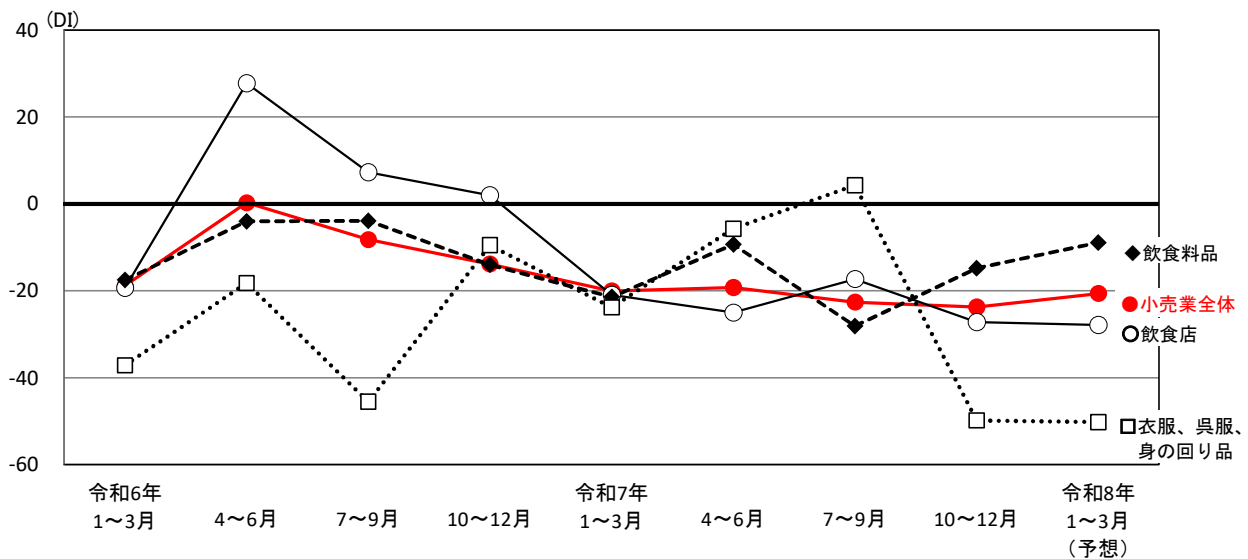
来期の予測は、業況(△8.9)はさらに改善が進むと予想している。売上額(3.3)は持ち直してプラスに転じ、収益(△7.0)も幾分改善すると予想している。価格面では、販売価格(25.9)は今期並の上昇幅で推移し、仕入価格(27.4)は上昇傾向が大幅に弱まると見ている。

### 衣服、呉服、身の回り品

業況(4.3→△49.8)は後退し悪化に極端に転じ、売上額(12.9→△51.2)と収益(14.4→△48.4)も極端に後退し水面下に大きく転じた。販売価格(△2.9→△9.3)は下降がかなり強まったが、仕入価格(2.4→△10.1)は上昇から下降に転じて好感が出てきた。

来期の予測は、業況(△50.2)は今期同様の厳しい状況が続くと予想しており、売上額(△44.4)と収益(△42.7)も若干改善するものの低迷が続くと見ている。価格面では、販売価格(△50.1)は極端に下降を強めるが、仕入価格(△50.3)も極端に下降し好感が大きく増すと予想している。

【小売業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



# サービス業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 5.9 \rightarrow \Delta 10.1$ ) は前期比4.2ポイント減と悪化が強まった。全都 ( $\Delta 2.7$ ) との比較では、本区が7.4ポイント下回っている。

## 売上額・収益

売上額 ( $1.7 \rightarrow \Delta 6.9$ ) は再び水面下に大きく落込み、収益 ( $\Delta 5.7 \rightarrow \Delta 9.9$ ) は悪化傾向が多少強まった。

## 料金価格・材料価格

料金価格 ( $14.9 \rightarrow 13.8$ ) は前期並の上昇幅で推移したが、材料価格 ( $52.0 \rightarrow 43.5$ ) は厳しい状況は続くものの上昇傾向が大きく弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $1.1 \rightarrow \Delta 1.2$ ) は後退し窮屈感がわずかに現れたが、借入難易度 ( $\Delta 10.5 \rightarrow 0.0$ ) は大幅に改善し厳しさがなくなった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は12.0%で前期 (4.3%) から7.7ポイントの増加となった。

## 残業時間・人手

残業時間 ( $0.0 \rightarrow \Delta 4.0$ ) は再び減少感が現れ、人手 ( $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 4.0$ ) は不足感が弱まった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

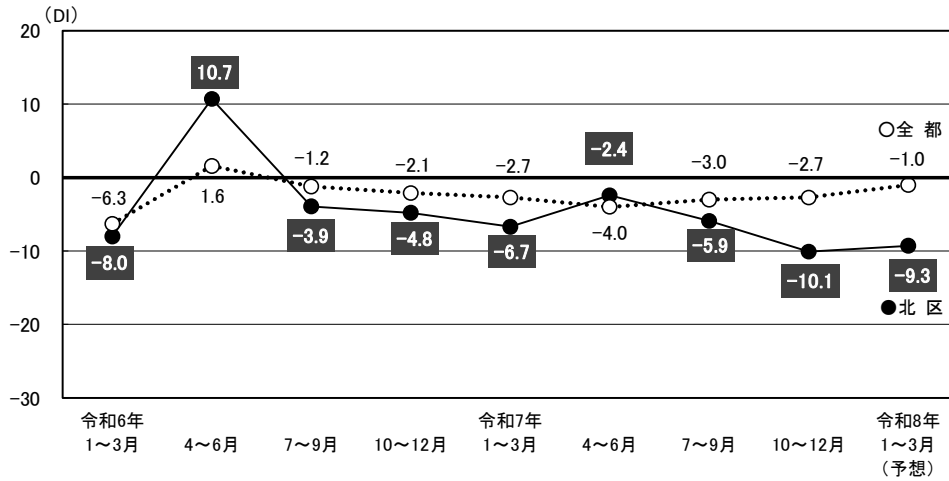
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(32.0%) が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」(28.0%)、「利幅の縮小」と「人件費の増加」と「売上の停滞・減少」(各20.0%) の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(52.0%) が今期の最多となった。以下、「販路を広げる」(36.0%)、「技術力を強化する」(20.0%)、「宣伝・広告を強化する」(12.0%)、「店舗・設備を改装する」と「人材を確保する」(各8.0%) の順となった。

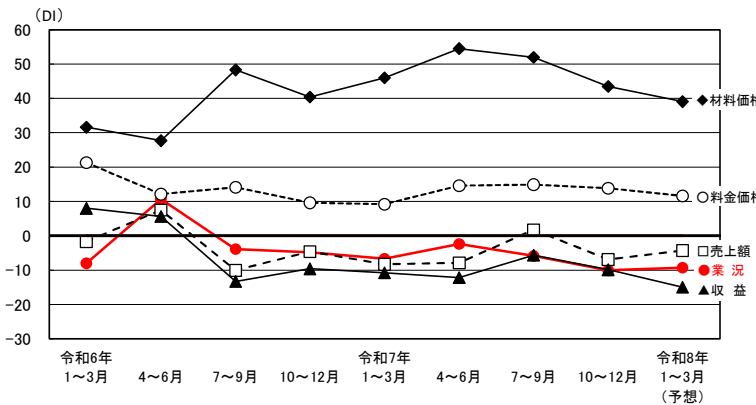
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 9.3$  予測) は今期同様の悪化幅で推移すると予想している。売上額 ( $\Delta 4.3$  予測) はわずかに改善するが、収益 ( $\Delta 15.0$  予測) は減益傾向がかなり強まると見込んでいる。価格面では、料金価格 (11.6 予測)、材料価格 (39.1 予測) とともに上昇が多少弱まると予想している。

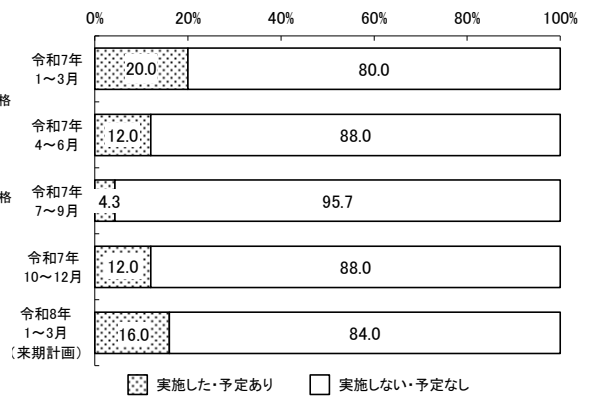
サービス業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、料金価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
上位5項目	売上の停滞・減少	36.0%	同業者間の競争の激化	36.0%	同業者間の競争の激化	33.3%	同業者間の競争の激化	32.0%
	同業者間の競争の激化	32.0%	材料価格の上昇	24.0%	利幅の縮小	29.2%	材料価格の上昇	28.0%
	材料価格の上昇	28.0%	利幅の縮小		人件費の増加	20.8%	利幅の縮小	
	人件費の増加	16.0%	売上の停滞・減少	20.0%	材料価格の上昇	16.7%	人件費の増加	20.0%
	店舗・設備の狭小・老朽化	12.0%	人件費の増加 店舗・設備の狭小・老朽化 人手不足	12.0%	売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	

重点経営施策

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
上位5項目	経費を節減する	40.0%	販路を広げる	48.0%	販路を広げる	45.8%	経費を節減する	52.0%
	販路を広げる	28.0%	経費を節減する	40.0%	経費を節減する	33.3%	販路を広げる	36.0%
	宣伝・広告を強化する	16.0%	宣伝・広告を強化する	16.0%	宣伝・広告を強化する	25.0%	技術力を強化する	20.0%
	店舗・設備を改装する		店舗・設備を改装する	12.0%	店舗・設備を改装する 技術力を強化する 人材を確保する	12.5%	宣伝・広告を強化する	12.0%
	労働条件を改善する	12.0%	技術力を強化する				店舗・設備を改装する 人材を確保する	8.0%

# 建設業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 6.9 \rightarrow 0.6$ ) は大きく改善しわずかにプラスに転じた。全都 (9.3) との比較では、本区が8.7ポイント下回っている。

## 売上額・収益

売上額 (11.6 $\rightarrow$ 5.9) は増勢がかなり後退したが、収益 ( $\Delta 3.7 \rightarrow 5.9$ ) は大幅に改善しプラスに転じた。

## 受注残・施工高

受注残 (5.9 $\rightarrow$ 10.0) は増加傾向が多少強まったが、施工高 (16.3 $\rightarrow$ 11.7) は増加傾向が幾分弱まった。

## 請負価格・材料価格

請負価格 (32.1 $\rightarrow$ 23.1) と材料価格 (49.4 $\rightarrow$ 36.4) はともに上昇傾向が大幅に弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 4.0 \rightarrow \Delta 1.5$ ) は窮屈感が緩和し、借入難易度 ( $\Delta 3.7 \rightarrow 6.9$ ) は大幅に改善し容易な状況となった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は17.6%で前期 (10.0%) から7.6ポイントの増加となった。

## 残業時間・人手

残業時間 (3.3 $\rightarrow$ 8.9) は増加傾向が強まり、人手 ( $\Delta 26.7 \rightarrow \Delta 26.5$ ) は前期同様の不足が続いた。

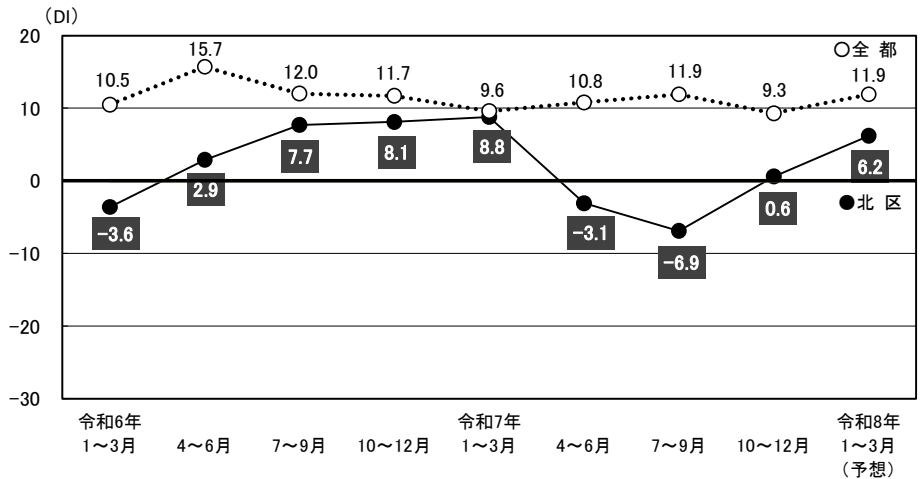
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(55.9%)が5期連続で最多となった。以下、「人手不足」(38.2%)、「売上の停滞・減少」(20.6%)、「利幅の縮小」と「同業者間の競争の激化」(各17.6%)の順となった。重点経営施策については、「経費を節減する」(41.2%)が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(38.2%)、「人材を確保する」(29.4%)、「情報力を強化する」と「技術力を高める」(各14.7%)の順となった。

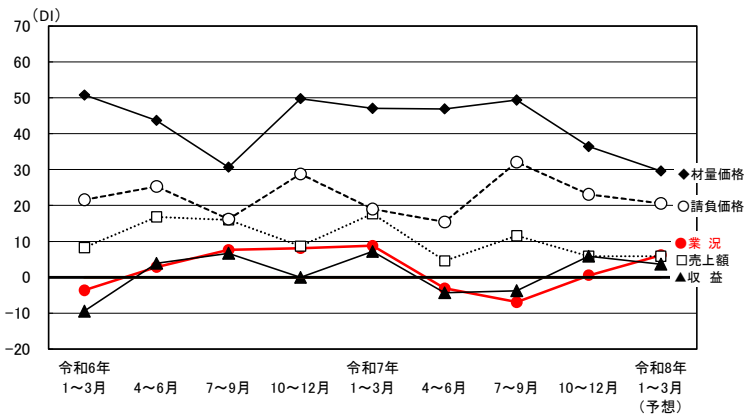
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (6.2 予測) は増勢がかなり強まると予想している。売上額 (5.9 予測) は今期同様の増加幅で推移するが、施工高 (9.6 予測) と収益 (3.7 予測) は増勢が一服し、受注残 (2.5 予測) は大幅に後退すると見込まれている。価格面では、請負価格 (20.6 予測) は好調感が幾分弱まるが、材料価格 (29.6 予測) は上昇幅がかなり縮小すると予想している。

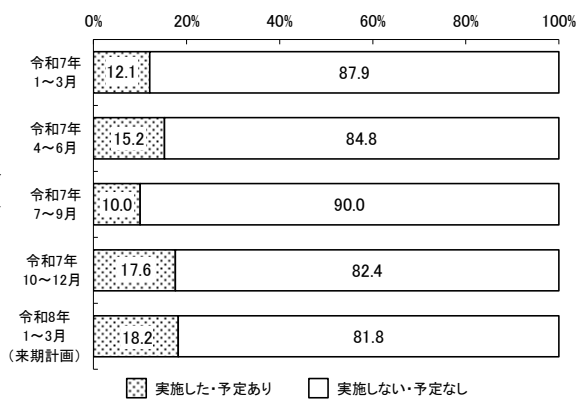
建設業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、請負価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
上位5項目	材料価格の上昇	66.7%	材料価格の上昇	50.0%	材料価格の上昇	53.3%	材料価格の上昇	55.9%
	人手不足	39.4%	人手不足	35.3%	利幅の縮小	26.7%	人手不足	38.2%
	利幅の縮小	33.3%	利幅の縮小		人手不足	23.3%	売上の停滞・減少	20.6%
	同業者間の競争の激化	27.3%	同業者間の競争の激化	20.6%	売上の停滞・減少		利幅の縮小	17.6%
	下請の確保難	12.1%	人件費の増加		下請の確保難	13.3%	同業者間の競争の激化	

重点経営施策

	令和7年1~3月期		令和7年4~6月期		令和7年7~9月期		令和7年10~12月期	
上位5項目	経費を節減する	45.5%	人材を確保する	41.2%	経費を節減する	53.3%	経費を節減する	41.2%
	販路を広げる	42.4%	経費を節減する	38.2%	人材を確保する	26.7%	販路を広げる	38.2%
	人材を確保する		販路を広げる	35.3%	販路を広げる	20.0%	人材を確保する	29.4%
	情報力を強化する	24.2%	情報力を強化する	14.7%	情報力を強化する	10.0%	情報力を強化する	14.7%
	技術力を高める	12.1%	技術力を高める	8.8%	技術力を高める	6.7%	技術力を高める	

日銀短観

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2025年9月調査		2025年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	14	12	15	1	15	0
非製造業	34	28	34	0	28	-6
全産業	24	21	24	0	21	-3
中堅企業						
製造業	12	8	16	4	10	-6
非製造業	24	18	25	1	18	-7
全産業	19	14	22	3	15	-7
中小企業						
製造業	1	-1	6	5	2	-4
非製造業	14	10	15	1	10	-5
全産業	9	5	12	3	7	-5
全規模合計						
製造業	7	5	11	4	8	-3
非製造業	21	15	21	0	16	-5
全産業	15	10	17	2	11	-6

(注) 判断項目において、「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

[売上高]

(前年度比・%)

		2024年度		2025年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.0	-	1.2	-0.3
	国内	2.3	-	1.5	-0.4
	輸出	4.4	-	0.5	-0.1
	非製造業	3.9	-	1.8	0.1
	全産業	3.5	-	1.5	-0.1
中堅企業	製造業	3.5	-	2.0	0.1
	非製造業	4.2	-	4.2	0.5
	全産業	4.0	-	3.6	0.4
中小企業	製造業	3.8	-	2.0	0.6
	非製造業	4.0	-	1.0	0.8
	全産業	4.0	-	1.2	0.7
全規模合計	製造業	3.3	-	1.5	-0.1
	非製造業	4.0	-	2.1	0.4
	全産業	3.8	-	1.9	0.3

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比。

[調査対象企業数]

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,686社	5,150社	8,836社	99.4%
うち大企業	910社	803社	1,713社	99.4%
中堅企業	1,034社	1,499社	2,533社	99.3%
中小企業	1,742社	2,848社	4,590社	99.5%

<回答期間> 令和7年11月11日 ~ 12月12日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (全規模・全産業)

		2024年度			2025年度			
		2025年6月調査	2025年9月調査	2025年12月調査	上期	下期	上期	下期
米ドル円 (円/ドル)	2025年6月調査	148.44	148.31	148.57	145.72	145.87	145.56	
	2025年9月調査	-	-	-	145.68	145.94	145.41	
	2025年12月調査	-	-	-	147.06	146.80	147.33	
ユーロ円 (円/ユーロ)	2025年6月調査	160.18	160.76	159.61	157.79	157.89	157.68	
	2025年9月調査	-	-	-	160.65	160.66	160.65	
	2025年12月調査	-	-	-	164.45	164.00	164.90	

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2025年9月調査		2025年12月調査				
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	
国内での製商品・サービス 需給判断 ('需要超過'-'供給超過')	製造業	-18	-18	-17	1	-17	0	
	うち素材業種	-23	-23	-22	1	-22	0	
	加工業種	-14	-15	-14	0	-13	1	
	非製造業	-9	-9	-7	2	-10	-3	
	海外での製商品 需給判断 ('需要超過'-'供給超過')	製造業	-15	-15	-15	0	-16	-1
	うち素材業種	-21	-21	-24	-3	-25	-1	
	加工業種	-10	-10	-10	0	-10	0	
製商品在庫水準判断 ('過大'-'不足')	製造業	14		12	-2			
	うち素材業種	17		15	-2			
	加工業種	12		10	-2			
製商品流通在庫水準判断 ('過大'-'不足')	製造業	13		12	-1			
	うち素材業種	18		17	-1			
	加工業種	10		8	-2			
販売価格判断 ('上昇'-'下落')	製造業	25	31	26	1	32	6	
	うち素材業種	22	29	23	1	30	7	
	加工業種	27	33	28	1	35	7	
	非製造業	28	33	26	-2	32	6	
仕入価格判断 ('上昇'-'下落')	製造業	52	56	54	2	59	5	
	うち素材業種	44	50	47	3	52	5	
	加工業種	58	61	59	1	62	3	
	非製造業	52	57	51	-1	54	3	

# 全国の景況

出典：経済産業省中小企業庁（調査機関 独立行政法人中小企業基盤整備機構）

## <調査の概要>

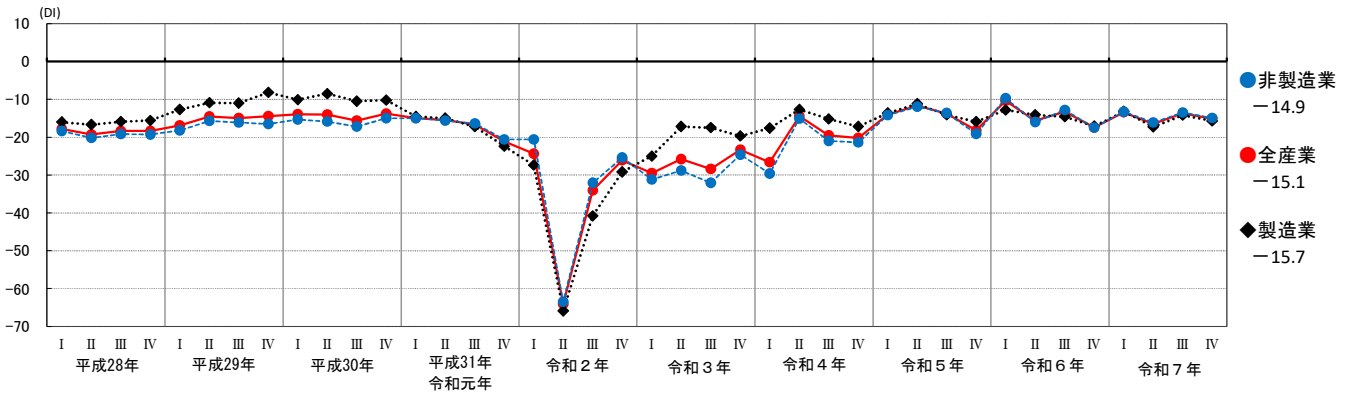
調査時点	令和7年11月15日時点
調査方法	原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員及び中小企業団体中央会の情報連絡員による聴き取り
調査対象	中小企業基本法に定義する、全国の中小企業（全国18,838社を対象に実施、17,901社より有効回答を得る）

## <調査結果のポイント>

～ 中小企業の業況判断DIは、2期ぶりに低下した。～

- 全産業の業況判断DIは、▲15.1（前期差1.4ポイント減）となり、2期ぶりに低下した。
- 産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、▲15.7（前期差1.5ポイント減）と2期ぶりに低下した。また、非製造業の業況判断DIは、▲14.9（前期差1.4ポイント減）と2期ぶりに低下した。産業別に見ると、建設業で上昇し、卸売業、サービス業、小売業で低下した。
- 全産業の長期資金借入難易度DI（「容易」－「困難」）は、▲5.3（前期▲5.4、前期差0.1ポイント増）とやや上昇し、2期連続してマイナス幅が縮小した。また、全産業の短期資金借入難易度DI（「容易」－「困難」）は、▲3.0（前期▲3.5、前期差0.5ポイント増）とやや上昇し、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。

## <中小企業の業況判断DIの推移>



## <業種別・地域別業況判断DIの推移>

	調査期	全国	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
全産業	前々期 '25/4~6	▲16.5	▲17.1	▲22.8	▲13.6	▲15.7	▲19.3	▲17.4	▲16.1	▲14.6
	前期 '25/7~9	▲13.7	▲15.4	▲18.0	▲10.8	▲12.9	▲15.7	▲14.5	▲16.8	▲12.0
	今期 '25/10~12	▲15.1	▲14.5	▲20.6	▲12.3	▲13.9	▲17.1	▲14.5	▲17.0	▲15.3
	来期見通し '26/1~3	▲10.1	—	—	—	—	—	—	—	—
製造業	前々期 '25/4~6	▲17.3	▲19.7	▲19.9	▲16.2	▲17.3	▲18.4	▲18.7	▲16.0	▲15.1
	前期 '25/7~9	▲14.2	▲16.4	▲17.6	▲14.3	▲11.0	▲14.7	▲15.1	▲18.1	▲11.4
	今期 '25/10~12	▲15.7	▲12.0	▲17.5	▲15.8	▲10.5	▲16.7	▲16.0	▲21.0	▲16.8
	来期見通し '26/1~3	▲8.6	—	—	—	—	—	—	—	—
建設業	前々期 '25/4~6	▲6.2	▲7.2	▲13.1	▲1.7	▲5.3	▲11.6	▲13.2	▲7.0	▲0.4
	前期 '25/7~9	▲7.7	▲8.7	▲12.8	▲1.9	▲7.9	▲9.4	▲14.5	▲8.0	▲7.2
	今期 '25/10~12	▲7.4	▲10.7	▲13.6	▲1.5	▲8.7	▲9.1	▲11.2	▲10.3	▲6.4
	来期見通し '26/1~3	▲10.4	—	—	—	—	—	—	—	—
卸売業	前々期 '25/4~6	▲14.5	▲22.2	▲16.7	▲10.5	▲15.2	▲13.1	▲18.4	▲12.8	▲17.1
	前期 '25/7~9	▲12.1	▲19.3	▲15.3	▲10.2	▲14.5	▲11.4	▲7.4	▲14.1	▲9.7
	今期 '25/10~12	▲15.3	▲15.5	▲23.3	▲13.0	▲16.9	▲10.4	▲15.1	▲17.6	▲20.9
	来期見通し '26/1~3	▲7.3	—	—	—	—	—	—	—	—
小売業	前々期 '25/4~6	▲25.1	▲16.8	▲34.6	▲23.7	▲21.7	▲26.0	▲26.0	▲29.0	▲22.4
	前期 '25/7~9	▲22.5	▲17.1	▲26.4	▲20.1	▲19.7	▲24.9	▲25.6	▲28.3	▲20.7
	今期 '25/10~12	▲23.7	▲25.2	▲30.1	▲21.5	▲25.3	▲22.6	▲19.8	▲25.1	▲23.7
	来期見通し '26/1~3	▲18.0	—	—	—	—	—	—	—	—
サービス業	前々期 '25/4~6	▲14.1	▲19.8	▲20.7	▲10.2	▲14.0	▲19.6	▲10.5	▲10.4	▲13.8
	前期 '25/7~9	▲9.5	▲15.9	▲14.6	▲5.7	▲10.7	▲13.4	▲6.1	▲10.4	▲8.0
	今期 '25/10~12	▲11.7	▲10.5	▲17.9	▲8.3	▲9.9	▲17.6	▲10.3	▲10.8	▲10.9
	来期見通し '26/1~3	▲6.5	—	—	—	—	—	—	—	—

1 概況

東京都内の企業倒産は、476件（前期比8.9%増、前年同期比8.4%増）、負債総額は、2306億7千5百万円（前期比88.5%増、前年同期比20.0%減）となった。主因別の件数では、販売不振等の「不況型」が372件で、前期比8.8%増、前年同期比7.5%増となった。

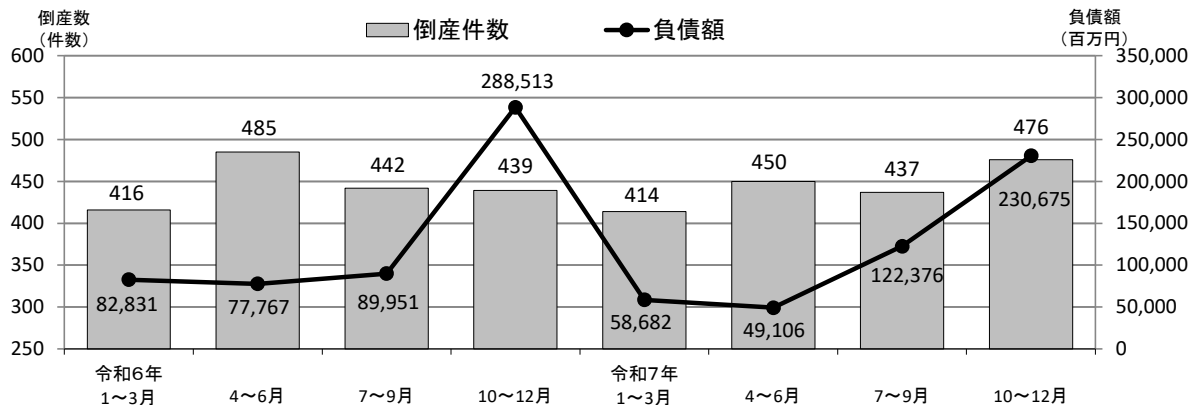
業種別の件数は、「サービス業」が125件で最も多く、次いで、「情報通信業」（65件）、「卸売業」（64件）、「小売業」（53件）、「建設業」（45件）などとなっている。

件数を前期比で見ると、減少は、「運輸業、郵便業」（25.0%減）、「建設業」（23.7%減）、「卸売業」（12.3%減）となっている。一方、増加は「製造業」（31.8%増）、「情報通信業」（30.0%増）、「宿泊業・飲食サービス業」（25.0%増）、「教育、学習支援業・医療、福祉」（22.2%増）、「サービス業」（21.4%増）、「不動産業」（8.7%増）、「小売業」（8.2%増）となっている。

前年同期比で見ると、減少は、「その他」（75.0%減）、「運輸業、郵便業」（25.0%減）、「卸売業」（5.9%減）、「教育、学習支援業・医療、福祉」（4.3%減）となっている。一方、増加は「不動産業」（66.7%増）、「情報通信業」（22.6%増）、「サービス業」（14.7%増）、「製造業」（11.5%増）、「宿泊業・飲食サービス業」（11.1%増）、「建設業」（7.1%増）、「小売業」（3.9%増）となっている。

2 倒産件数と負債額の推移

	〈前年同期〉	〈前期〉	〈今期〉	(負債総額単位: 百万円)	
	令和6年 10~12月	令和7年 7~9月	令和7年 10~12月	前期比	前年同期比
件数	439	437	476	8.9%	8.4%
負債総額	288,513	122,376	230,675	88.5%	-20.0%



3 主因別の倒産動向 (全都)

倒産の主因	令和6年 10~12月	令和7年 7~9月	令和7年 10~12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振等	291	283	304	7.4%
既往の借金等	53	53	64	20.8%	20.8%
(不況型計)	2	6	4	-33.3%	100.0%
放漫経営	346	342	372	8.8%	7.5%
過小資本	51	48	46	-4.2%	-9.8%
他社倒産の波及	8	3	5	66.7%	-37.5%
信用性の低下	21	32	30	-6.3%	42.9%
在庫状態悪化	5	2	0	-100.0%	-100.0%
設備投資過大	0	0	0	-	-
その他	1	0	0	-	-100.0%
合計	7	10	23	130.0%	228.6%
合計	439	437	476	8.9%	8.4%

4 業種別の倒産動向 (全都)

倒産件数	令和6年 10~12月	令和7年 7~9月	令和7年 10~12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	建設業	42	59	45	-23.7%
製造業	26	22	29	31.8%	11.5%
情報通信業	53	50	65	30.0%	22.6%
運輸業、郵便業	8	8	6	-25.0%	-25.0%
卸売業	68	73	64	-12.3%	-5.9%
小売業	51	49	53	8.2%	3.9%
不動産業	15	23	25	8.7%	66.7%
宿泊業・飲食サービス業	36	32	40	25.0%	11.1%
教育、学習支援業・医療、福祉	23	18	22	22.2%	-4.3%
サービスの	109	103	125	21.4%	14.7%
その他	8	0	2	-	-75.0%
合計	439	437	476	8.9%	8.4%

- 注1. 本調査は、北区の状態について記載しているが、図表では参考までに東京都全体と比較している。  
 注2. 数値は6業種すべてのものであるが、業種別の比較については、本区の対象事業所が少ない「卸売業」と「不動産業」の2業種を除いた「製造業」「小売業」「サービス業」「建設業」の4業種についてのみ分析している。  
 注3. 各選択肢の割合は四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。また、各選択肢を合計した『〇〇』の割合は回答実数の合計で算出しているため単純な合計値とは異なることがある。

① 2026年の日本の景気見通し	『良い』が増加し10.0%（前年度比5.6pt増） 『悪い』が減少し36.2%（前年度比12.0pt減）
② 2026年の自社の業況（景気）見通し	『良い』が増加し10.0%（前年度比2.5pt増） 『悪い』は微減し26.7%（前年度比1.4pt減）
③ 2026年の自社の売上伸び率見通し（対前年比）	『増加』が減少し18.6%（前年度比6.0pt減） 『減少』も減少し12.2%（前年度比2.7pt減） 『変わらない』が増加し69.2%（前年度比8.7pt増）
④ 自社の業況が上向く転換点の見通し	『短期』が微減し28.1%（前年度比0.2pt減） 『長期』が増加し50.2%（前年度比3.7pt増）
⑤ 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段	紙の手形・小切手を『使っている』25.0% ・主な理由 「取引先との慣行で使わざるを得ない」12.7% 紙の手形・小切手を『使っていたがやめた』17.3% ・現在の主な資金決済手段 「でんさい」10.9% 「インターネットバンキング」6.4% 「そもそも使っていない」57.7%

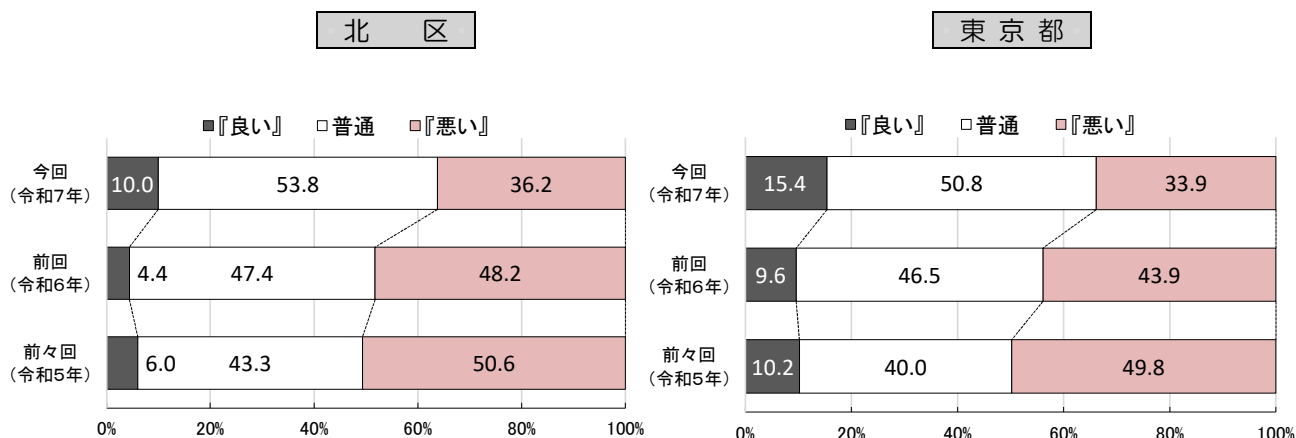
問1. 2026年の日本の景気見通し

北区の中小企業を対象に2026年の日本の景気見通しについて伺ったところ、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）とした企業は10.0%で、前回調査（4.4%）から5.6ポイント増加した。一方、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は36.2%で前回調査（48.2%）から12.0ポイント大きく減少した。なお、「普通」は53.8%で前回調査（47.4%）から6.4ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は「建設業」が14.7%と最も高い割合であった。一方、『悪い』は「サービス業」で56.0%と最も高く、次いで「建設業」（44.1%）であった。

（注）『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表1 2026年の日本の景気見通し



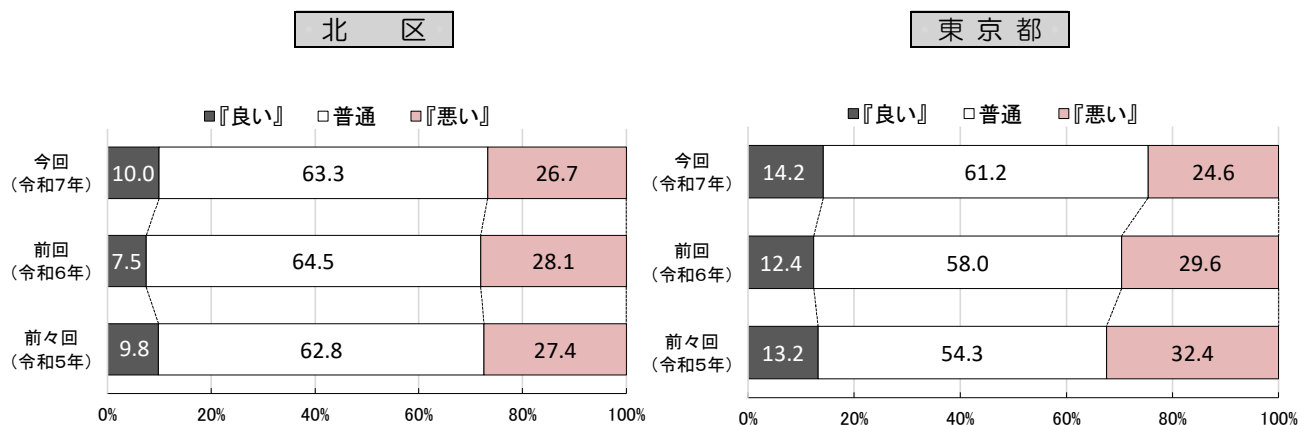
## 問2. 2026年の自社の業況見通し

自社の業況見通しについては、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）とした企業は10.0%で、前回調査（7.5%）から2.5ポイント増加した。一方、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は26.7%で、前回調査（28.1%）から1.4ポイントの微減であった。なお、「普通」は63.3%（前は64.5%）であった。

業種別に見ると、『良い』とする業種は、“サービス業”が12.0%で最も高く、次いで“小売業”（10.0%）であった。一方、『悪い』は“サービス業”が36.0%で最も高くなっている。

（注）『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表2 2026年の自社の業況（景気）見通し

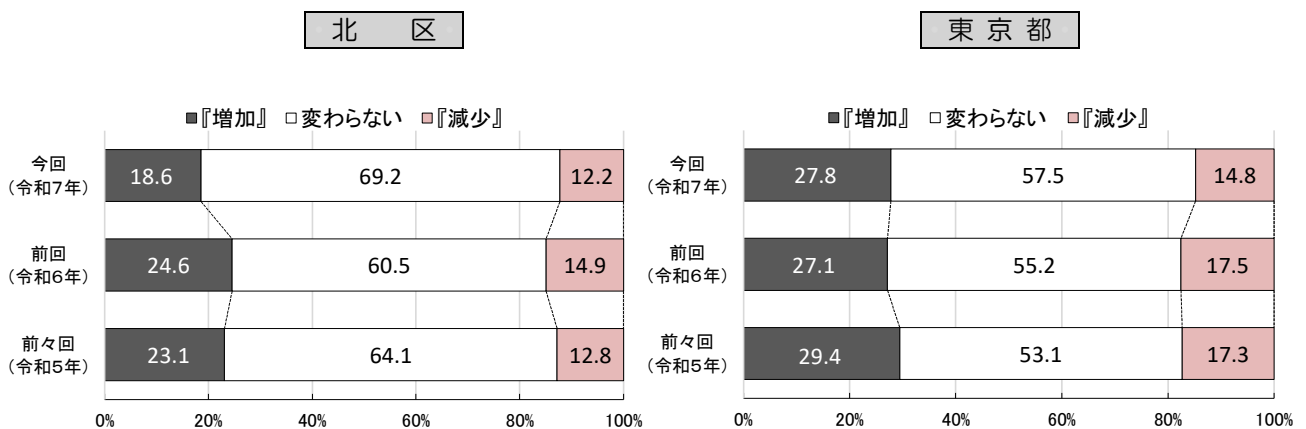


## 問3. 2026年の自社の売上額対前年度比伸び率

売上の『増加』を予想している企業は18.6%で、前回調査（24.6%）から6.0ポイント大きく減少し、『減少』を予想している企業も12.2%で、前回調査（14.9%）から2.7ポイント減少した。結果、「変わらない」が69.2%で前回調査（60.5%）から8.7ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『増加』を予想する業種は、“製造業”が21.6%で最も高く、次いで“小売業”（20.0%）であった。一方、『減少』は“サービス業”が20.0%と最も高い割合であった。

図表3 2026年の自社の売上額対前年度比伸び率



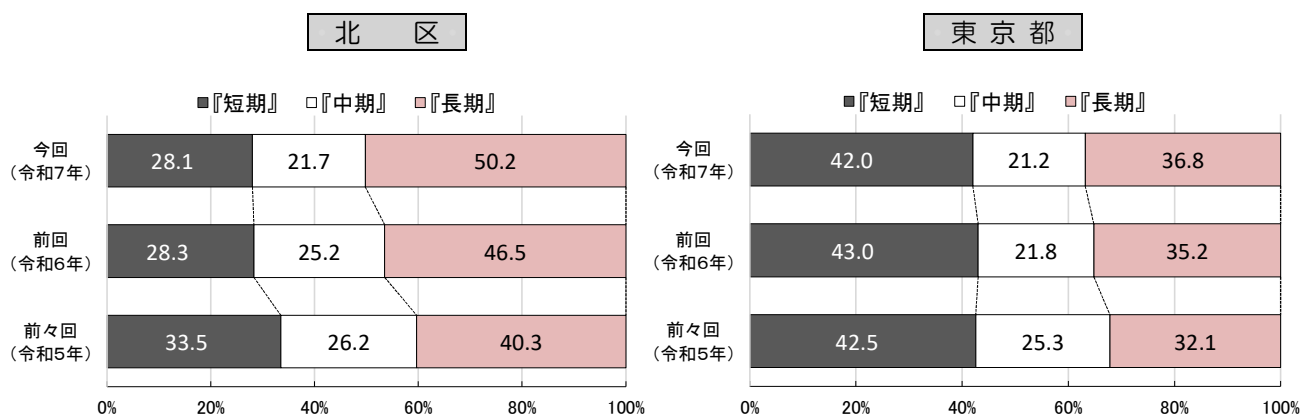
#### 問4. 自社の業況が上向き転換点の見通し

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和）で上向きと回答した企業は28.1%となり、前回調査（28.3%）に比べ0.2ポイント減少し、『中期』（「2年後」「3年後」の和）と回答した企業も21.7%で、前回調査（25.2%）に比べ3.5ポイントの減少となった。逆に、『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和）と回答した企業は50.2%で、前回調査（46.5%）に比べ3.7ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『短期』で上向きと見る業種は、“建設業”が44.1%で最も高い割合であった。逆に、『長期』を予想する企業は、“小売業”と“サービス業”がともに60.0%と高い割合であった。

（注）『短期』は「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和。『中期』は「2年後」「3年後」の和。『長期』は「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和。

図表4 自社の業況が上向き転換点の見通し



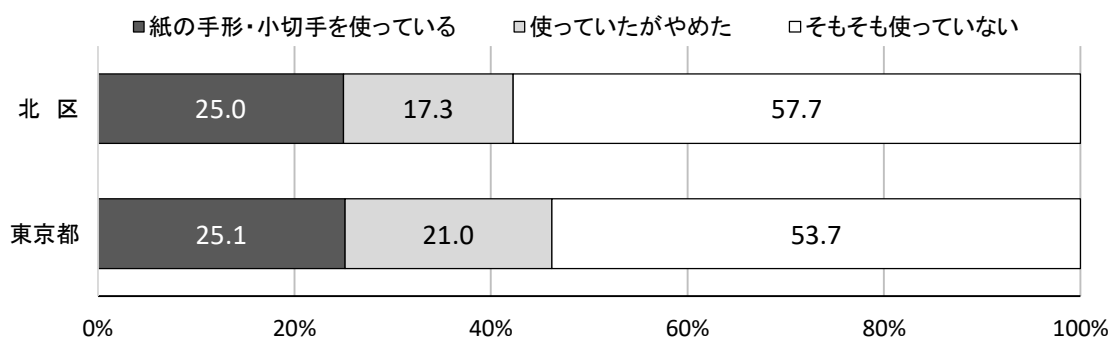
#### 問5. 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

紙の手形・小切手は、2027年3月末までに利用が廃止される予定となっている。そこで、自社では現時点で企業間の資金決済手段として、紙の手形・小切手を使っているか。また、使っている場合はその理由について、もともと使っていたがやめた場合は現在の主な資金決済手段について、もともと使っていないかについて伺った。

その結果、紙の手形・小切手を『使っている』との回答が全体の25.0%で、その内訳は「取引先との慣行で使わざるを得ない」が12.7%、「コスト面で現状のままが最適」が4.5%、「経理事務の変更が困難」が4.1%であった。一方、紙の手形・小切手の使用を『やめた』が17.3%で、現在の主な資金決済手段として、「でんさい」が10.9%、「インターネットバンキング」が6.4%であった。また、「そもそも使っていない」との回答が57.7%と過半数を占めた。

業種別に見ると、『使っている』との回答は、“製造業”が34.1%で最も高く、次いで“建設業”（30.3%）であった。また、「そもそも使っていない」との回答は、“小売業”と“サービス業”で8割以上と高い割合であった。

図表5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段



		問1 2026年(令和8年)の景気見通し							問2 2026年の自社の業況(景気)見通し								
		『良い』			普通	『悪い』			『良い』			普通	『悪い』				
回答数		非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い	非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い		
全業種	221	-	0.5	9.5	53.8	28.1	6.8	1.4	221	-	-	10.0	63.3	20.8	5.9	-	
製造業	88	-	-	8.0	60.2	26.1	5.7	-	88	-	-	9.1	63.6	21.6	5.7	-	
従業者規模	1人~4人	32	-	-	6.3	62.5	28.1	3.1	32	-	-	3.1	68.8	25.0	3.1	-	
	5人~9人	17	-	-	17.6	47.1	35.3	-	17	-	-	11.8	58.8	23.5	5.9	-	
	10人~19人	16	-	-	6.3	68.8	12.5	12.5	16	-	-	6.3	56.3	31.3	6.3	-	
	20人~29人	7	-	-	14.3	57.1	28.6	-	7	-	-	14.3	71.4	14.3	-	-	
	30人~39人	4	-	-	-	75.0	-	25.0	4	-	-	-	75.0	-	25.0	-	
	40人~49人	5	-	-	-	80.0	-	20.0	5	-	-	40.0	40.0	-	20.0	-	
	50人~99人	5	-	-	-	40.0	60.0	-	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-	
	100人~199人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-		
形態・立地	問屋・商社	10	-	-	20.0	60.0	20.0	-	10	-	-	20.0	70.0	10.0	-	-	
	大メーカー	9	-	-	-	77.8	22.2	-	9	-	-	22.2	55.6	22.2	-	-	
	中小メーカー・仲間業者	55	-	-	9.1	52.7	30.9	7.3	55	-	-	7.3	58.2	25.5	9.1	-	
	小売業者	11	-	-	-	90.9	-	9.1	11	-	-	-	90.9	9.1	-	-	
最終需要家	3	-	-	-	33.3	66.7	-	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-		
業況	良い	8	-	-	25.0	50.0	12.5	12.5	8	-	-	25.0	50.0	12.5	12.5	-	
	普通	65	-	-	6.2	70.8	23.1	-	65	-	-	9.2	73.8	16.9	-	-	
	悪い	15	-	-	6.7	20.0	46.7	26.7	15	-	-	-	26.7	46.7	26.7	-	
小売業	50	-	-	12.0	58.0	20.0	6.0	4.0	50	-	-	10.0	64.0	16.0	10.0	-	
従業者規模	1人~4人	40	-	-	15.0	55.0	17.5	7.5	5.0	40	-	-	12.5	60.0	15.0	12.5	-
	5人~9人	7	-	-	-	57.1	42.9	-	7	-	-	-	71.4	28.6	-	-	
	10人~19人	2	-	-	-	100.0	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
	20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-		
形態・立地	駅周辺商店街	23	-	-	8.7	60.9	26.1	4.3	23	-	-	8.7	69.6	17.4	4.3	-	
	住宅地隣接商店街	21	-	-	9.5	66.7	19.0	-	4.8	21	-	-	9.5	66.7	19.0	4.8	-
	団地内商店街	1	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	
	その他	5	-	-	20.0	20.0	-	40.0	20.0	5	-	-	40.0	-	60.0	-	
業況	良い	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	普通	40	-	-	12.5	62.5	22.5	-	2.5	40	-	-	10.0	70.0	17.5	2.5	
	悪い	10	-	-	10.0	40.0	10.0	30.0	10.0	10	-	-	10.0	40.0	10.0	40.0	
サービス業	25	-	-	8.0	36.0	48.0	8.0	-	25	-	-	12.0	52.0	36.0	-	-	
従業者規模	1人~4人	18	-	-	11.1	38.9	44.4	5.6	18	-	-	5.6	61.1	33.3	-	-	
	5人~9人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	10人~19人	1	-	-	-	-	100.0	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-	
	20人~29人	3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	3	-	-	-	33.3	66.7	-	-	
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	1	-	-	-	-	100.0	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	1	-	-	-	-	100.0	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-		
業況	良い	3	-	-	33.3	-	66.7	-	3	-	-	100.0	-	-	-	-	
	普通	17	-	-	5.9	41.2	41.2	11.8	17	-	-	-	70.6	29.4	-	-	
	悪い	5	-	-	-	40.0	60.0	-	5	-	-	-	20.0	80.0	-	-	
建設業	34	-	2.9	11.8	41.2	35.3	8.8	-	34	-	-	8.8	67.6	20.6	2.9	-	
従業者規模	1人~4人	13	-	-	7.7	53.8	38.5	-	13	-	-	-	84.6	15.4	-	-	
	5人~9人	10	-	-	10.0	40.0	30.0	20.0	10	-	-	10.0	60.0	20.0	10.0	-	
	10人~19人	4	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	4	-	-	-	50.0	50.0	-	-	
	20人~29人	1	-	-	-	-	100.0	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-	
	30人~39人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
	40人~49人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
	50人~99人	2	-	-	50.0	-	50.0	-	2	-	-	100.0	-	-	-	-	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-		
形態・立地	官公庁	5	-	-	20.0	40.0	40.0	-	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-	
	大企業	4	-	25.0	-	-	75.0	-	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	
	中小企業	19	-	-	10.5	57.9	15.8	15.8	19	-	-	-	73.7	21.1	5.3	-	
	個人	6	-	-	16.7	16.7	66.7	-	6	-	-	16.7	66.7	16.7	-	-	
業況	良い	6	-	-	50.0	16.7	33.3	-	6	-	-	50.0	33.3	16.7	-	-	
	普通	24	-	-	-	54.2	41.7	4.2	24	-	-	-	79.2	20.8	-	-	
	悪い	4	-	25.0	25.0	-	-	50.0	4	-	-	-	50.0	25.0	25.0	-	

		問3 2026年の売上額伸び率(対前年度比)										問4 自社の業況が上向き転換点の見通し						
		『増加』				変わらない	『減少』				『短期』		『中期』		『長期』			
回答数		30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加		10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない	
全業種	221	0.5	0.5	4.1	13.6	69.2	9.0	2.3	0.5	0.5	221	9.5	3.2	15.4	9.5	12.2	9.5	40.7
製造業	88	-	1.1	3.4	17.0	64.8	11.4	2.3	-	-	88	9.1	2.3	15.9	12.5	14.8	6.8	38.6
従業者規模	1人~4人	32	-	-	12.5	75.0	6.3	6.3	-	-	32	6.3	3.1	12.5	3.1	9.4	6.3	59.4
	5人~9人	17	-	-	23.5	52.9	23.5	-	-	17	-	5.9	23.5	11.8	17.6	17.6	23.5	
	10人~19人	16	-	-	6.3	75.0	18.8	-	-	16	-	-	25.0	25.0	12.5	6.3	31.3	
	20人~29人	7	-	14.3	-	57.1	14.3	-	-	7	-	-	28.6	28.6	14.3	-	28.6	
	30人~39人	4	-	-	50.0	50.0	-	-	-	4	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	
	40人~49人	5	-	-	-	60.0	-	-	-	5	-	-	-	-	40.0	-	60.0	
	50人~99人	5	-	-	20.0	60.0	-	-	-	5	60.0	-	-	20.0	-	-	20.0	
	100人~199人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	問屋・商社	10	-	10.0	-	70.0	-	-	-	10	-	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	30.0	
	大メーカー	9	-	-	11.1	44.4	33.3	11.1	-	9	11.1	-	11.1	22.2	11.1	-	44.4	
	中小メーカー・仲間業者	55	-	-	3.6	16.4	61.8	14.5	3.6	55	12.7	-	20.0	9.1	16.4	7.3	34.5	
	小売業者 最終需要家	11 3	-	-	-	90.9 100.0	9.1	-	-	11 3	-	-	9.1 33.3	9.1 33.3	9.1	9.1	63.6 33.3	
業況	良い	8	-	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5	-	-	8	62.5	-	12.5	12.5	-	-	
	普通	65	-	-	3.1	15.4	75.4	4.6	1.5	-	65	4.6	3.1	13.8	13.8	16.9	4.6	43.1
	悪い	15	-	-	-	13.3	40.0	40.0	6.7	-	15	-	-	26.7	6.7	6.7	20.0	40.0
小売業	50	-	-	4.0	16.0	68.0	4.0	4.0	2.0	2.0	50	2.0	4.0	20.0	4.0	10.0	12.0	48.0
従業者規模	1人~4人	40	-	-	5.0	17.5	65.0	2.5	5.0	2.5	40	2.5	2.5	20.0	5.0	12.5	10.0	47.5
	5人~9人	7	-	-	-	14.3	71.4	14.3	-	-	7	-	-	28.6	-	-	14.3	57.1
	10人~19人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	駅周辺商店街	23	-	-	4.3	26.1	56.5	8.7	-	4.3	23	4.3	8.7	26.1	4.3	4.3	17.4	34.8
	住宅地隣接商店街	21	-	-	4.8	4.8	81.0	-	4.8	-	21	-	-	19.0	4.8	19.0	9.5	47.6
	団地内商店街	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	100.0
	その他	5	-	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-	5	-	-	-	-	-	-	100.0
業況	良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	普通	40	-	-	5.0	20.0	67.5	5.0	2.5	-	40	2.5	5.0	20.0	2.5	10.0	12.5	47.5
	悪い	10	-	-	-	-	70.0	-	10.0	10.0	10	-	-	20.0	10.0	10.0	10.0	50.0
サービス業	25	-	-	12.0	-	68.0	20.0	-	-	-	25	12.0	-	8.0	12.0	8.0	12.0	48.0
従業者規模	1人~4人	18	-	-	5.6	-	77.8	16.7	-	-	18	-	-	5.6	11.1	11.1	11.1	61.1
	5人~9人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	
	10人~19人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	
	20人~29人	3	-	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	3	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-	3	66.7	-	-	33.3	-	-	
	普通	17	-	-	5.9	-	88.2	5.9	-	-	17	5.9	-	11.8	11.8	-	-	58.8
	悪い	5	-	-	-	-	20.0	80.0	-	-	5	-	-	-	-	-	60.0	40.0
建設業	34	2.9	-	2.9	8.8	82.4	-	2.9	-	-	34	26.5	2.9	14.7	2.9	5.9	-	47.1
従業者規模	1人~4人	13	-	-	-	92.3	-	7.7	-	-	13	15.4	7.7	15.4	7.7	-	-	53.8
	5人~9人	10	-	-	-	100.0	-	-	-	10	10.0	-	20.0	-	10.0	-	-	60.0
	10人~19人	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	4	25.0	-	-	-	-	-	75.0
	20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	30人~39人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-
	50人~99人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	官公庁	5	-	-	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	5	40.0	-	20.0	-	-	-	40.0
	大企業	4	25.0	-	-	25.0	50.0	-	-	-	4	50.0	-	25.0	-	25.0	-	-
	中小企業	19	-	-	-	5.3	94.7	-	-	-	19	21.1	5.3	10.5	5.3	5.3	-	52.6
	個人	6	-	-	-	100.0	-	-	-	-	6	16.7	-	16.7	-	-	-	66.7
業況	良い	6	16.7	-	-	50.0	16.7	-	16.7	-	6	100.0	-	-	-	-	-	-
	普通	24	-	-	4.2	-	95.8	-	-	-	24	12.5	4.2	16.7	4.2	4.2	-	58.3
	悪い	4	-	-	-	100.0	-	-	-	-	4	-	-	25.0	-	25.0	-	50.0

		問5 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段										
		回 答 数	紙の手形・小切手を使っている					使っていたがやめた			そ も そ も 使 っ て い な い	
			取 引 先 と の 慣 行 で 使 わ ざ る	経 理 事 務 の 変 更 が 困 難	適 コ ス ト 面 で 現 状 の ま ま が 最	リ で ん さ い 、 I B 等 の セ キ ュ に 懸 念	で ん さ い 、 I B 等 の 操 作 面 に 懸 念	そ の 他	で ん さ い	イ ン タ ー ネ ッ ト バ ン キ ン グ		そ の 他
全	業	220	12.7	4.1	4.5	0.9	1.8	0.9	10.9	6.4	-	57.7
製	造	88	15.9	5.7	6.8	1.1	4.5	-	19.3	6.8	-	39.8
	従業者規模											
	1人~4人	32	12.5	6.3	3.1	-	9.4	-	6.3	3.1	-	59.4
	5人~9人	17	17.6	5.9	5.9	-	5.9	-	11.8	17.6	-	35.3
	10人~19人	16	6.3	-	6.3	-	-	-	43.8	6.3	-	37.5
	20人~29人	7	14.3	-	28.6	-	-	-	14.3	14.3	-	28.6
	30人~39人	4	50.0	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-
	40人~49人	5	20.0	20.0	-	-	-	-	40.0	-	-	20.0
	50人~99人	5	40.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	20.0
	100人~199人	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地											
	問屋・商社	10	20.0	-	10.0	-	-	-	30.0	-	-	40.0
	大メーカー	9	11.1	-	-	-	-	-	44.4	11.1	-	33.3
	中小メーカー・仲間業者	55	18.2	7.3	9.1	1.8	7.3	-	12.7	9.1	-	34.5
	小売業者	11	9.1	9.1	-	-	-	-	27.3	-	-	54.5
	最終需要家	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	業況											
	良	8	25.0	-	25.0	-	-	-	12.5	-	-	37.5
	普	65	13.8	6.2	6.2	1.5	4.6	-	20.0	4.6	-	43.1
	悪	15	20.0	6.7	-	-	6.7	-	20.0	20.0	-	26.7
小	売	50	8.0	2.0	4.0	2.0	-	2.0	2.0	-	-	80.0
	従業者規模											
	1人~4人	40	-	2.5	5.0	2.5	-	2.5	2.5	-	-	85.0
	5人~9人	7	42.9	-	-	-	-	-	-	-	-	57.1
	10人~19人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	20人~29人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地											
	駅周辺商店街	23	13.0	4.3	4.3	-	-	-	-	-	-	78.3
	住宅地隣接商店街	21	4.8	-	4.8	-	-	-	-	-	-	90.5
	団地内商店街	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	その他	5	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	40.0
	業況											
	良	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普	40	10.0	2.5	5.0	2.5	-	-	2.5	-	-	77.5
	悪	10	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	90.0
サ	ー	25	4.0	4.0	-	-	-	-	-	-	-	92.0
	従業者規模											
	1人~4人	18	5.6	-	-	-	-	-	-	-	-	94.4
	5人~9人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	10人~19人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	20人~29人	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況											
	良	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7
	普	17	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	94.1
	悪	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
建	設	33	18.2	6.1	6.1	-	-	-	9.1	18.2	-	42.4
	従業者規模											
	1人~4人	12	25.0	-	16.7	-	-	-	-	16.7	-	41.7
	5人~9人	10	20.0	10.0	-	-	-	-	-	20.0	-	50.0
	10人~19人	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	20人~29人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	30人~39人	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
	40人~49人	2	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	50人~99人	2	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地											
	官公庁	5	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	60.0
	大企業	4	-	-	-	-	-	-	25.0	50.0	-	25.0
	中小企業	18	33.3	11.1	5.6	-	-	-	5.6	11.1	-	33.3
	個人	6	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7
	業況											
	良	6	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7	-	33.3
	普	23	21.7	4.3	-	-	-	-	4.3	17.4	-	52.2
	悪	4	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0	25.0	-	-

# 中小企業景況調査 比較表

(令和7年10月～12月期)

## 製造業 (令和7年10月～12月期)

### [今期の景況]

	全体		一般機械器具、 金型		金属製品、 建設用金属製品		出版、印刷、 製版、製本業		繊維工業、衣服・ その他繊維製品		
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	
業況	-15	-8	-14	-12	-29	-7	-29	-15	-70	-18	
売上額	-8	-3	-24	-3	-46	0	-10	-7	-39	-18	
受注残	-9	-4	-17	-3	-32	-2	-14	-11	-39	-19	
収益	-18	-7	-18	-8	-33	-5	-23	-12	-67	-18	
販売価格	13	20	1	16	-9	16	-1	15	34	15	
原材料価格	35	42	1	42	40	39	47	43	46	42	
原材料在庫	-3	2	-7	3	-14	2	-1	1	25	4	
資金繰り	-13	-9	-9	-9	-24	-8	-29	-11	-64	-18	
雇用	残業時間	-3	1	0	3	-18	1	0	-2	0	4
	人手	-11	-18	-11	-15	-9	-15	-21	-13	-33	-17
同期比	売上額	6	4	0	7	-27	4	-7	-4	-67	-8
	収益	-11	-3	0	-1	-27	4	-14	-12	-67	-10
経営上の 問題点	① 原材料高	36	38	44	37	27	38	21	34	33	40
	② 売上の停滞・減少	36	33	22	36	55	33	36	40	33	38
	③ 同業者間の競争の激化	25	15	-	20	27	15	21	23	-	10
	④ 利幅の縮小	21	16	44	17	27	15	14	16	33	20
	⑤ 大手企業との競争の激化	13	5	-	5	18	6	21	5	-	5
重点経営 施策	① 経費を節減する	53	43	56	45	55	41	57	47	67	46
	② 販路を広げる	47	52	11	55	64	49	64	62	33	48
	③ 人材を確保する	16	20	33	18	-	16	21	13	-	23
	④ 情報力を強化する	15	12	11	11	9	12	7	13	-	10
	⑤ 新製品・技術を開発する	10	10	-	11	18	8	-	12	33	9
借入の難易度	-1	-2	14	-1	-10	2	-20	-12	0	3	

### [来期の景況見通し]

業況	-14	-7	-8	-9	-22	-5	-27	-16	-65	-23	
売上額	-5	-1	-21	-3	-38	1	-10	-5	-32	-17	
受注残	-9	-2	-18	-4	-33	-2	-13	-7	-26	-17	
収益	-16	-6	-18	-9	-34	-4	-23	-12	-57	-18	
販売価格	10	17	3	15	-11	12	-9	12	34	18	
原材料価格	31	36	13	39	29	33	37	35	46	35	
原材料在庫	-4	2	-7	3	-7	2	-5	1	25	3	
資金繰り	-16	-9	-1	-11	-26	-7	-32	-11	-64	-14	
雇用	残業時間	-2	0	0	4	-18	1	0	-4	0	-4
	人手	-13	-17	-11	-15	-9	-16	-21	-11	-33	-14

\* 季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純DIを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小 売 業（令和7年10月～12月期）

### [今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	
業況	-24	-12	-27	-12	-15	-11	-50	-19	
売上額	-8	-2	-4	3	-2	2	-51	-10	
収益	-22	-11	-39	-14	-9	-9	-48	-17	
販売価格	20	29	22	29	28	38	-9	21	
仕入価格	33	43	41	54	41	50	-10	39	
在庫数量	0	3	-7	3	12	1	-44	10	
資金繰り	-12	-10	-12	-19	-10	-11	-51	-12	
雇用	残業時間	-2	1	0	3	0	1	0	1
	人手	-8	-11	-8	-19	-19	-13	0	-8
同期比	売上額	4	5	8	11	13	11	-50	-10
	収益	-14	-7	-23	-10	-6	-6	-50	-14
	販売価格	30	35	46	38	25	45	0	24
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	40	30	46	30	44	29	100	37
	② 同業者間の競争の激化	30	17	23	18	38	18	-	12
	③ 仕入先からの値上げ要請	28	21	54	36	25	25	-	13
	④ 利幅の縮小	16	19	15	22	19	19	-	14
	⑤ 人手不足	14	14	15	27	13	12	50	10
重点経営施策	① 経費を節減する	58	44	77	58	50	43	50	41
	② 品揃えを改善する	22	25	23	20	25	26	50	37
	③ 売れ筋商品を取り扱う	16	16	8	12	25	22	-	15
	④ 商店街事業を活性化させる	14	10	8	9	19	11	-	18
	⑤ 宣伝・広告を強化する	12	20	8	22	19	18	-	26
借入の難易度	-5	-6	-9	-17	0	-7	0	-15	

### [来期の景況見通し]

業況	-21	-10	-28	-11	-9	-8	-50	-18	
売上額	-6	-2	-6	1	3	3	-44	-6	
収益	-20	-10	-35	-12	-7	-9	-43	-10	
販売価格	20	26	19	28	26	35	-50	22	
仕入価格	29	38	41	49	27	44	-50	36	
在庫数量	-1	3	-7	1	4	0	-45	12	
資金繰り	-14	-9	-11	-17	-11	-10	-53	-10	
雇用	残業時間	0	1	0	2	0	1	0	2
	人手	-8	-12	-8	-20	-19	-13	0	-6

\* 季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫数量、資金繰り

\* 単純DIを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業（令和7年10月～12月期）

[今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		-10	-3
売上額		-7	3
収益		-10	-4
料金価格		14	22
材料価格		44	37
資金繰り		-1	-6
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-4	-26
同期比	売上額	-4	11
	収益	-12	3
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	32	21
	② 材料価格の上昇	28	23
	③ 人件費の増加	20	29
	④ 利幅の縮小	20	14
	⑤ 売上の停滞・減少	20	24
重点経営施策	① 経費を節減する	52	39
	② 販路を広げる	36	37
	③ 技術力を強化する	20	11
	④ 宣伝・広告を強化する	12	15
	⑤ 人材を確保する	8	29
借入の難易度		0	-5

[来期の景況見通し]

業況		-9	-1
売上額		-4	3
収益		-15	-2
料金価格		12	19
材料価格		39	33
資金繰り		-1	-5
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-4	-26

\*【サービス業】季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り  
 \*【建設業】季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫数量、資金繰り  
 \*単純DIを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業（令和7年10月～12月期）

[今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		1	9
売上額		6	10
受注残		10	9
施工高		12	14
収益		6	3
請負価格		23	27
材料価格		36	50
在庫数量		-3	-1
資金繰り		-2	-2
雇用	残業時間	9	3
	人手	-27	-34
同期比	売上額	9	20
	収益	9	10
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	56	51
	② 人手不足	38	42
	③ 売上の停滞・減少	21	17
	④ 利幅の縮小	18	13
	⑤ 同業者間の競争の激化	18	15
重点経営施策	① 経費を節減する	41	40
	② 販路を広げる	38	36
	③ 人材を確保する	29	43
	④ 技術力を高める	15	18
	⑤ 情報力を強化する	15	13
借入の難易度		7	3

[来期の景況見通し]

業況		6	12
売上額		6	12
受注残		3	9
施工高		10	15
収益		4	6
請負価格		21	26
材料価格		30	45
在庫数量		-3	0
資金繰り		-1	-1
雇用	残業時間	3	3
	人手	-32	-35

# 中小企業景況調査 転記表

(令和7年10月～12月期)

製造業 (令和7年10月～12月期)

転記表 1

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和6年		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		令和7年		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		対	令和8年
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期						
業況	良い	13.3	9.2	3.3	8.9	15.9	5.6	13.3	11.4	11.1	7.8	6.8	11.1	3.4	5.7	9.1	5.7			6.8
	普通	73.4	78.2	76.7	78.9	64.8	84.4	73.4	70.4	71.1	82.2	73.9	74.5	78.4	77.1	73.9	84.0			77.3
	悪い	13.3	12.6	20.0	12.2	19.3	10.0	13.3	18.2	17.8	10.0	19.3	14.4	18.2	17.2	17.0	10.3			15.9
	D・I	0.0	-3.4	-16.7	-3.3	-3.4	-4.4	0.0	-6.8	-6.7	-2.2	-12.5	-3.3	-14.8	-11.5	-7.9	-4.6			-9.1
	業況修正値	-3.0	-8.3	-11.6	-7.0	-1.8	4.0	-5.7	-6.0	-11.5	-8.2	-14.4	-9.4	-17.4	-12.6	-14.6	-7.7	2.8		-14.2
	傾向値	-10.0		-8.7		-8.2		-6.0		-5.9		-6.2		-7.1		-9.5				
売上額	増加	7.7	13.2	6.7	6.6	19.3	7.8	20.0	18.2	20.0	12.2	17.0	13.3	14.8	12.5	14.8	14.8			14.8
	変らず	75.8	75.8	72.2	80.2	64.8	81.1	62.2	65.9	63.3	73.4	68.2	68.9	64.7	75.0	68.2	76.1			70.4
	減少	16.5	11.0	21.1	13.2	15.9	11.1	17.8	15.9	16.7	14.4	14.8	17.8	20.5	12.5	17.0	9.1			14.8
	D・I	-8.8	2.2	-14.4	-6.6	3.4	-3.3	2.2	2.3	3.3	-2.2	2.2	-4.5	-5.7	0.0	-2.2	5.7			0.0
	売上額修正値	-11.0	-2.4	-9.7	-8.8	5.0	4.0	-4.1	0.4	-1.8	-6.5	-4.6	-8.0	-9.4	-3.5	-8.4	-1.7	1.0		-5.0
	傾向値	-5.9		-7.7		-8.1		-5.8		-2.9		0.7		1.6		-0.1				
受注残	増加	6.6	9.9	5.6	3.3	17.0	6.7	14.4	15.9	12.2	6.7	9.1	6.7	6.8	6.8	12.5	8.0			9.1
	変らず	79.1	82.4	77.7	83.5	68.2	87.7	71.2	70.5	73.4	81.1	79.5	81.1	81.8	83.0	72.7	84.0			78.4
	減少	14.3	7.7	16.7	13.2	14.8	5.6	14.4	13.6	14.4	12.2	11.4	12.2	11.4	10.2	14.8	8.0			12.5
	D・I	-7.7	2.2	-11.1	-9.9	2.2	1.1	0.0	2.3	-2.2	-5.5	-2.3	-5.5	-4.6	-3.4	-2.3	0.0			-3.4
	受注残修正値	-10.5	-3.2	-7.1	-10.9	5.3	6.3	-6.5	1.3	-6.2	-10.5	-7.4	-7.5	-7.2	-7.1	-9.1	-4.3	-1.9		-8.9
	傾向値	-8.3		-8.7		-7.3		-5.0		-3.5		-1.7		-1.4		-2.6				
収益	増加	6.6	7.7	4.4	6.6	14.8	6.7	18.9	13.6	15.6	10.0	13.6	10.0	6.8	6.8	6.8	5.7			4.5
	変らず	78.0	80.2	74.5	79.1	67.0	82.2	63.3	71.6	63.3	74.4	68.2	71.1	77.3	78.4	75.0	85.2			79.6
	減少	15.4	12.1	21.1	14.3	18.2	11.1	17.8	14.8	21.1	15.6	18.2	18.9	15.9	14.8	18.2	9.1			15.9
	D・I	-8.8	-4.4	-16.7	-7.7	-3.4	-4.4	1.1	-1.2	-5.5	-5.6	-4.6	-8.9	-9.1	-8.0	-11.4	-3.4			-11.4
	収益修正値	-11.9	-9.6	-10.8	-10.5	-0.3	3.8	-7.1	-2.3	-9.7	-10.8	-8.5	-12.1	-11.4	-9.5	-17.7	-8.1	-6.3		-15.9
	傾向値	-16.0		-14.5		-12.5		-8.9		-6.5		-4.6		-3.8		-6.1				
価格動向	販売価格	19.8	17.6	13.4	12.1	20.5	7.8	22.2	12.5	20.0	16.7	21.6	16.7	19.4	13.7	13.7	17.0			13.6
	販売価格修正値	17.2	16.2	13.5	10.3	17.6	9.4	20.9	10.2	17.6	14.2	19.0	14.5	15.7	13.2	12.5	14.0	-3.2		10.4
	傾向値	22.6		20.0		17.6		18.3		19.0		20.1		20.9		19.7				
	原材料価格	34.1	34.1	32.6	27.5	43.2	30.0	44.4	34.1	44.5	41.1	37.5	40.0	47.7	31.9	38.6	45.5			35.2
	原材料修正値	31.5	31.3	32.2	25.1	40.3	29.9	41.2	32.9	40.8	36.9	37.0	37.1	42.2	31.2	35.1	41.4	-7.1		31.0
	傾向値	43.8		39.1		36.7		37.4		39.9		41.8		43.0		42.8				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	1.1	5.5	-4.5	1.1	4.6	0.0	2.2	4.6	2.2	1.1	1.1	2.2	3.4	0.0	-2.2	2.2			-3.4
	原材料在庫数量修正値	-1.0	4.8	-3.3	-0.5	5.7	1.9	1.9	4.3	0.3	0.7	2.0	0.3	3.1	1.4	-2.5	1.7	-5.6		-3.6
	資金繰り	-2.2	1.1	-5.5	-1.1	-5.7	0.0	-2.2	-4.6	-7.7	0.0	-3.4	-10.0	-8.0	-4.6	-11.3	-8.0			-14.8
	資金繰り修正値	-3.4	-1.2	-2.7	-2.1	-6.1	3.1	-5.4	-6.1	-8.7	-2.8	-6.4	-10.4	-8.7	-6.7	-13.3	-9.2	-4.6		-16.1
前年同期比	売上額	-8.8		-10.0		5.7		3.3		4.4		4.6		-3.5		5.7				
	収益	-14.3		-21.1		-6.9		-4.4		-7.7		-3.4		-8.0		-11.4				
雇用	残業時間	-6.6	-3.3	-5.6	-5.5	-9.1	-4.5	1.2	-10.2	3.4	-3.4	0.0	1.1	0.0	-1.1	-3.4	1.2			-2.3
	人手	-5.5	-4.4	-8.9	-5.5	1.1	-7.8	-1.1	-2.3	-6.7	-4.5	-4.6	-4.5	-10.3	-4.6	-11.4	-10.3			-12.5
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	12.1	14.3	15.6	9.9	14.8	12.2	18.9	11.4	16.7	15.6	14.8	11.2	12.5	10.3	9.2	6.9			8.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	87.9	85.7	84.4	90.1	85.2	87.8	81.1	88.6	83.3	84.4	85.2	88.8	87.5	89.7	90.8	93.1			92.0
	借入難易度	0.0		1.3		1.3		6.9		4.0		1.4		2.7		-1.3				
有効回答事業所数	91		90		88		91		90		88		88		88					

製造業

転記表 2

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期				令和6年				令和7年				対		令和8年				
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.8	-1.2	-6.7	-4.5	-5.7	-5.7	-2.3	-4.6	-3.3	-2.2	-3.5	-1.1	-1.1	-1.2	-2.3	0.0		-1.1
	<b>実施した・予定あり</b>	<b>13.3</b>	<b>11.4</b>	<b>14.4</b>	<b>16.9</b>	<b>14.8</b>	<b>12.2</b>	<b>18.9</b>	<b>14.8</b>	<b>16.7</b>	<b>17.8</b>	<b>13.6</b>	<b>12.2</b>	<b>14.8</b>	<b>11.4</b>	<b>11.4</b>	<b>13.6</b>		<b>11.4</b>
	事業用土地・建物	-	-	-	-	38.5	-	17.6	30.8	20.0	25.0	33.3	18.2	15.4	30.0	-	25.0		-
	機械・設備の新・増設	58.3	70.0	53.8	40.0	23.1	27.3	52.9	23.1	53.3	31.3	58.3	36.4	53.8	50.0	50.0	50.0		60.0
	機械・設備の更改	50.0	40.0	53.8	60.0	38.5	81.8	47.1	53.8	46.7	62.5	41.7	63.6	46.2	40.0	40.0	41.7		50.0
	事務機器	25.0	-	23.1	26.7	46.2	27.3	23.5	30.8	13.3	6.3	16.7	9.1	15.4	20.0	30.0	16.7		30.0
	車両	8.3	10.0	30.8	13.3	-	36.4	23.5	7.7	20.0	18.8	16.7	36.4	23.1	30.0	20.0	16.7		10.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-
実施しない・予定なし	86.7	88.6	85.6	83.1	85.2	87.8	81.1	85.2	83.3	82.2	86.4	87.8	85.2	88.6	88.6	86.4		88.6	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	44.0		48.9		40.9		41.8		44.4		42.0		30.7		36.4			
	人手不足	8.8		11.1		12.5		7.7		10.0		8.0		13.6		9.1			
	大手企業との競争の激化	11.0		11.1		12.5		16.5		12.2		12.5		14.8		12.5			
	同業者間の競争の激化	20.9		20.0		23.9		16.5		17.8		22.7		26.1		25.0			
	親企業による選別の強化	1.1		1.1		1.1		1.1		-		-		1.1		1.1			
	輸入製品との競争の激化	4.4		4.4		1.1		2.2		2.2		-		-		-			
	合理化の不足	2.2		-		2.3		1.1		2.2		2.3		1.1		2.3			
	利幅の縮小	24.2		20.0		22.7		20.9		28.9		20.5		19.3		20.5			
	原材料高	38.5		36.7		35.2		41.8		38.9		33.0		38.6		36.4			
	販売納入先からの値下げ要請	5.5		2.2		4.5		5.5		2.2		10.2		1.1		1.1			
	仕入先からの値上げ要請	11.0		10.0		9.1		8.8		13.3		10.2		6.8		9.1			
	人件費の増加	2.2		6.7		10.2		11.0		8.9		6.8		3.4		8.0			
	人件費以外の経費の増加	1.1		1.1		3.4		4.4		2.2		3.4		3.4		5.7			
	工場・機械の狭小・老朽化	1.1		2.2		2.3		5.5		4.4		4.5		3.4		2.3			
	生産能力の不足	2.2		-		-		-		-		1.1		2.3		2.3			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	2.2		-		-		-		-		-		-		1.1			
	天候の不順	-		-		1.1		-		-		-		1.1		1.1			
	地場産業の衰退	-		-		1.1		2.2		2.2		2.3		-		2.3			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.1		-		1.1		2.2		1.1		-		-			
	為替レートの変動	2.2		3.3		3.4		2.2		1.1		1.1		2.3		2.3			
その他	1.1		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	9.9		5.6		5.7		4.4		4.4		6.8		12.5		8.0				
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.5		57.8		60.2		59.3		48.9		51.1		46.6		46.6			
	経費を節減する	56.0		54.4		51.1		53.8		56.7		56.8		53.4		53.4			
	情報を強化する	13.2		16.7		17.0		12.1		13.3		13.6		14.8		14.8			
	新製品・技術を開発する	9.9		8.9		10.2		9.9		6.7		10.2		9.1		10.2			
	不採算部門を整理・縮小する	5.5		5.6		8.0		6.6		4.4		3.4		9.1		3.4			
	提携先を見つける	7.7		3.3		3.4		3.3		3.3		4.5		9.1		8.0			
	機械化を推進する	3.3		4.4		6.8		11.0		8.9		5.7		1.1		5.7			
	人材を確保する	8.8		10.0		10.2		7.7		13.3		15.9		14.8		15.9			
	パート化を図る	1.1		1.1		1.1		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	1.1		-		-		2.2		1.1		3.4		2.3		-			
	労働条件を改善する	2.2		1.1		1.1		-		1.1		1.1		1.1		1.1			
	工場・機械を増設・移転する	1.1		1.1		1.1		2.2		3.3		2.3		3.4		2.3			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		1.1		1.1		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	13.2		3.3		9.1		9.9		8.9		9.1		14.8		11.4				
有効回答事業所数	91		90		88		91		90		88		88		88				

小 売 業 (令和7年10月～12月期)

転記表 1

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期				令和7年				令和7年				対		令和8年				
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期					
業 況	良 い	1.8	3.6	7.3	1.8	10.2	7.3	7.7	10.2	5.8	7.7	3.9	5.8	2.0	2.0	-	2.0	-	-
	普 通	80.3	76.4	80.0	83.9	73.5	83.6	75.0	79.6	69.2	78.8	74.5	69.2	79.6	78.4	80.0	77.6		82.0
	悪 い	17.9	20.0	12.7	14.3	16.3	9.1	17.3	10.2	25.0	13.5	21.6	25.0	18.4	19.6	20.0	20.4		18.0
	D・I	-16.1	-16.4	-5.4	-12.5	-6.1	-1.8	-9.6	0.0	-19.2	-5.8	-17.7	-19.2	-16.4	-17.6	-20.0	-18.4		-18.0
	業況修正値	-18.8	-17.5	0.3	-14.5	-8.2	0.4	-13.8	-5.0	-20.0	-7.1	-19.2	-18.3	-22.6	-20.8	-23.7	-25.3	-1.1	-20.6
	傾向値	-15.5		-13.6		-11.2		-10.1		-9.7		-11.6		-14.4		-17.0			
売 上 額	増 加	5.4	8.8	7.3	8.9	14.3	9.1	7.7	12.2	9.6	7.8	15.7	11.5	6.1	9.8	12.0	2.0		8.0
	変 ら ず	76.7	82.4	81.8	76.8	73.5	81.8	80.8	79.6	75.0	86.3	68.6	73.1	77.6	78.4	78.0	87.8		82.0
	減 少	17.9	8.8	10.9	14.3	12.2	9.1	11.5	8.2	15.4	5.9	15.7	15.4	16.3	11.8	10.0	10.2		10.0
	D・I	-12.5	0.0	-3.6	-5.4	2.1	0.0	-3.8	4.0	-5.8	1.9	0.0	-3.9	-10.2	-2.0	2.0	-8.2		-2.0
	売上額修正値	-9.6	-1.7	-1.6	-8.7	3.1	0.5	-12.9	3.8	-2.8	-0.7	-6.8	-6.9	-12.3	-5.9	-8.4	-10.6	3.9	-6.4
	傾向値	-3.8		-2.3		-2.7		-4.0		-3.6		-2.3		-3.4		-4.2			
収 益	増 加	3.6	-	5.5	7.1	4.1	7.3	5.8	6.1	1.9	5.8	5.9	1.9	4.1	2.0	2.0	-		-
	変 ら ず	75.0	86.0	76.3	75.0	69.4	78.2	76.9	71.5	78.9	86.5	76.5	76.9	69.4	82.3	80.0	77.6		84.0
	減 少	21.4	14.0	18.2	17.9	26.5	14.5	17.3	22.4	19.2	7.7	17.6	21.2	26.5	15.7	18.0	22.4		16.0
	D・I	-17.8	-14.0	-12.7	-10.8	-22.4	-7.2	-11.5	-16.3	-17.3	-1.9	-11.7	-19.3	-22.4	-13.7	-16.0	-22.4		-16.0
	収益修正値	-17.3	-14.1	-12.5	-13.1	-17.4	-8.7	-17.6	-13.8	-16.4	-4.0	-19.9	-19.9	-20.2	-19.3	-22.1	-21.6	-1.9	-19.5
	傾向値	-12.5		-11.9		-15.0		-16.9		-16.0		-15.9		-15.7		-16.3			
価 格 動 向	販売価格	12.5	22.8	21.8	14.3	30.7	20.0	30.8	26.6	13.5	25.0	19.6	11.6	30.7	17.6	24.0	20.4		22.0
	販売価格修正値	13.1	21.3	21.1	12.9	26.8	19.2	26.5	24.6	15.3	22.7	17.3	11.5	24.1	15.6	20.3	17.0	-3.8	19.6
	〃 傾向値	27.6		24.4		22.9		23.2		24.1		23.9		23.7		22.8			
	仕入価格	28.6	31.6	36.4	30.4	49.1	29.1	44.2	42.9	28.8	38.5	37.3	28.9	40.9	29.4	38.0	28.6		34.0
	仕入修正値	30.7	27.5	36.8	30.3	42.7	29.2	38.7	39.7	31.0	34.2	35.0	28.1	33.6	28.2	32.7	24.5	-0.9	29.1
	〃 傾向値	41.0		38.1		37.0		38.4		39.6		39.7		38.8		37.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	1.8	-1.8	-1.8	1.8	-2.1	-5.5	1.9	-2.0	7.7	3.8	-1.9	0.0	2.1	-3.9	0.0	-2.1		0.0
	在庫数量修正値	0.5	-2.3	1.4	0.3	-2.6	-3.1	0.5	-2.6	5.0	2.6	2.3	-1.3	1.9	0.1	0.0	-2.4	-1.9	-0.8
	資金繰り	-8.9	-3.5	-7.3	-5.4	-8.2	-12.7	-3.8	-8.2	-11.5	-1.9	-9.8	-11.5	-8.2	-7.8	-8.0	-8.2		-10.0
	資金繰り修正値	-11.2	-6.9	-4.7	-7.8	-7.4	-10.6	-8.9	-8.0	-12.8	-6.3	-9.6	-13.0	-9.5	-7.2	-12.2	-9.8	-2.7	-13.5
前 年 同 期 比	売 上 額	1.8		9.1		6.1		-1.9		-3.9		-2.0		-10.2		4.0			
	収 益	-10.8		-12.7		-12.2		-11.6		-21.2		-19.6		-26.5		-14.0			
	販 売 価 格	14.3		25.5		26.6		32.7		23.1		27.5		30.7		30.0			
雇 用	残 業 時 間	-1.8	0.0	-1.8	-1.8	2.0	-3.7	1.9	4.1	0.0	3.8	-3.9	0.0	0.0	-2.0	-2.0	0.0		0.0
	人 手	-7.1	-10.7	-10.9	-5.4	-6.1	-10.9	-3.8	-6.1	-5.9	-3.8	-7.8	-5.9	-2.0	-7.8	-8.0	-2.0		-8.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	8.9	7.0	9.3	5.4	4.1	5.6	5.8	2.0	3.8	3.8	5.9	7.8	10.2	7.8	8.0	2.0		4.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	91.1	93.0	90.7	94.6	95.9	94.4	94.2	98.0	96.2	96.2	94.1	92.2	89.8	92.2	92.0	98.0		96.0
	借入難易度	-7.3		-8.1		2.7		4.9		0.0		-4.7		-5.3		-5.1			
有効回答事業所数	56		55		49		52		52		51		49		50				

小 売 業

転記表 2

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		令和6年				令和7年				対 令和8年								
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.6	-1.8	0.0	-5.4	-2.0	0.0	0.0	-2.0	-3.8	0.0	-3.9	-3.8	-6.1	-2.0	-2.0	-4.1	-2.0	
	実施した・予定あり	3.6	5.4	0.0	5.4	8.2	1.8	7.7	8.2	5.8	9.6	3.9	3.8	6.1	3.9	0.0	4.1	0.0	
	事業用土地・建物	-	33.3	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	50.0	33.3	-	66.7	25.0	100.0	50.0	25.0	66.7	60.0	50.0	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	-
	車両	50.0	33.3	-	33.3	50.0	-	100.0	50.0	66.7	80.0	50.0	100.0	33.3	50.0	-	50.0	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	66.7	50.0	-	50.0	-	-
	実施しない・予定なし	96.4	94.6	100.0	94.6	91.8	98.2	92.3	91.8	94.2	90.4	96.1	96.2	93.9	96.1	100.0	95.9	100.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	39.3		38.2		34.7		38.5		42.3		33.3		36.7		40.0			
	人手不足	10.7		14.5		12.2		7.7		11.5		13.7		12.2		14.0			
	同業者間の競争の激化	30.4		30.9		36.7		34.6		28.8		29.4		36.7		30.0			
	大型店との競争の激化	16.1		20.0		16.3		23.1		21.2		21.6		22.4		12.0			
	輸入製品との競争の激化	-		-		4.1		-		-		2.0		2.0		-			
	利幅の縮小	28.6		23.6		28.6		26.9		23.1		19.6		26.5		16.0			
	取扱商品の陳腐化	3.6		1.8		4.1		1.9		-		-		2.0		-			
	販売商品の不足	-		3.6		-		5.8		1.9		3.9		2.0		2.0			
	販売納入先からの値下げ要請	1.8		-		-		-		1.9		-		2.0		4.0			
	仕入先からの値上げ要請	16.1		23.6		18.4		21.2		26.9		17.6		12.2		28.0			
	人件費の増加	7.1		10.9		12.2		9.6		9.6		5.9		8.2		12.0			
	人件費以外の経費の増加	1.8		1.8		4.1		1.9		3.8		2.0		2.0		2.0			
	取引先の減少	5.4		5.5		10.2		3.8		1.9		2.0		2.0		-			
	商圏人口の減少	12.5		9.1		10.2		9.6		3.8		3.9		6.1		6.0			
	商店街の集客力の低下	12.5		9.1		16.3		11.5		15.4		9.8		14.3		8.0			
	店舗の狭小・老朽化	1.8		1.8		2.0		1.9		-		2.0		-		2.0			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		1.8		6.1		1.9		-		2.0		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.0		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	1.8		-		-		1.9		1.9		9.8		10.2		8.0				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	30.4		30.9		32.7		28.8		28.8		23.5		30.6		22.0			
	経費を節減する	39.3		52.7		49.0		51.9		53.8		52.9		57.1		58.0			
	宣伝・広告を強化する	25.0		21.8		42.9		30.8		21.2		19.6		18.4		12.0			
	新しい事業を始める	1.8		1.8		-		1.9		1.9		-		4.1		-			
	店舗・設備を改装する	8.9		3.6		2.0		3.8		3.8		-		4.1		2.0			
	仕入先を開拓・選別する	16.1		5.5		12.2		15.4		7.7		13.7		6.1		8.0			
	営業時間を延長する	1.8		5.5		-		-		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	7.1		20.0		10.2		7.7		11.5		13.7		14.3		16.0			
	商店街事業を活性化させる	19.6		12.7		18.4		19.2		13.5		9.8		18.4		14.0			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	7.1		7.3		6.1		7.7		3.8		5.9		6.1		2.0			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	1.8		3.6		4.1		3.8		3.8		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		2.0		2.0		-			
	特になし	7.1		7.3		4.1		7.7		15.4		21.6		16.3		16.0			
有効回答事業所数	56		55		49		52		52		51		49		50				

サービス業（令和7年10月～12月期）

転記表 1

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期		令和6年		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		令和7年		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		対 前期比	令和8年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期								
業 況	良 い	8.0	4.0	8.3	4.0	12.0	8.3	7.4	8.0	8.0	7.4	12.0	16.0	12.5	8.0	12.0	12.5		8.0	
	普 通	80.0	68.0	91.7	80.0	76.0	87.5	81.5	76.0	80.0	77.8	84.0	76.0	75.0	80.0	68.0	75.0		76.0	
	悪 い	12.0	28.0	-	16.0	12.0	4.2	11.1	16.0	12.0	14.8	4.0	8.0	12.5	12.0	20.0	12.5		16.0	
	D・I	-4.0	-24.0	8.3	-12.0	0.0	4.1	-3.7	-8.0	-4.0	-7.4	8.0	8.0	0.0	-4.0	-8.0	0.0		-8.0	
	業況修正値	-8.0	-25.9	10.7	-18.2	-3.9	7.8	-4.8	-8.6	-6.7	-9.9	-2.4	-0.2	-5.9	-10.5	-10.1	-5.7	-4.2	-9.3	
	傾向値	-15.1		-10.6		-5.5		-1.9		0.2		0.1		0.1		-0.5				
売 上 額	増 加	16.0	4.0	8.3	16.0	12.0	4.2	14.8	8.0	12.0	14.8	12.0	16.0	20.8	8.0	16.0	12.5		12.0	
	変 ら ず	72.0	68.0	83.4	68.0	64.0	87.5	74.1	72.0	76.0	74.1	76.0	72.0	62.5	76.0	68.0	66.7		76.0	
	減 少	12.0	28.0	8.3	16.0	24.0	8.3	11.1	20.0	12.0	11.1	12.0	12.0	16.7	16.0	16.0	20.8		12.0	
	D・I	4.0	-24.0	0.0	0.0	-12.0	-4.1	3.7	-12.0	0.0	3.7	0.0	4.0	4.1	-8.0	0.0	-8.3		0.0	
	売上額修正値	-1.7	-25.8	7.5	-10.2	-10.1	4.0	-4.6	-9.8	-8.3	-2.8	-7.9	-8.0	1.7	-11.2	-6.9	-7.3	-8.6	-4.3	
	傾向値	-10.1		-8.6		-7.1		-4.0		-1.6		-2.1		-0.1		1.5				
収 益	増 加	16.0	4.0	12.5	16.0	16.0	8.3	14.8	8.0	16.0	14.8	12.0	12.0	20.8	8.0	12.0	12.5		4.0	
	変 ら ず	72.0	64.0	75.0	60.0	60.0	79.2	66.7	72.0	56.0	66.7	72.0	64.0	62.5	72.0	72.0	66.7		80.0	
	減 少	12.0	32.0	12.5	24.0	24.0	12.5	18.5	20.0	28.0	18.5	16.0	24.0	16.7	20.0	16.0	20.8		16.0	
	D・I	4.0	-28.0	0.0	-8.0	-8.0	-4.2	-3.7	-12.0	-12.0	-3.7	-4.0	-12.0	4.1	-12.0	-4.0	-8.3		-12.0	
	収益修正値	8.0	-29.7	5.6	-10.2	-13.3	1.6	-9.6	-14.0	-10.8	-9.8	-12.2	-14.5	-5.7	-16.9	-9.9	-12.7	-4.2	-15.0	
	傾向値	-15.1		-9.1		-7.0		-4.5		-3.9		-6.4		-5.4		-3.9				
価 格 動 向	料 金 価 格	20.0	8.0	8.3	20.0	20.0	4.2	11.1	16.0	8.0	11.1	16.0	16.0	20.8	16.0	16.0	20.8		12.0	
	料金価格修正値	21.3	5.4	12.1	19.4	14.1	10.0	9.6	10.3	9.2	9.4	14.6	13.8	14.9	17.2	13.8	14.5	-1.1	11.6	
	” 傾向値	15.7		15.7		14.2		14.5		13.4		12.8		13.9		14.6				
	材 料 価 格	32.0	36.0	25.0	40.0	56.0	20.8	48.1	56.0	44.0	44.4	56.0	40.0	62.5	52.0	52.0	62.5		44.0	
	材料価格修正値	31.6	31.0	27.7	39.0	48.3	23.1	40.4	49.0	46.0	38.6	54.5	39.7	52.0	50.0	43.5	50.6	-8.5	39.1	
	” 傾向値	39.3		33.4		32.9		38.3		41.8		47.2		51.8		53.1				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	0.0	-4.0	0.0	0.0	-4.0	0.0	-11.1	0.0	-8.0	-11.1	8.0	0.0	4.2	4.0	4.0	4.2		4.0	
	資金繰り修正値	-2.7	-9.4	7.3	-3.4	-4.2	7.6	-16.4	-1.4	-9.0	-16.2	5.5	-2.3	1.1	4.0	-1.2	-0.3	-2.3	-1.0	
前 年 同 期 比	売 上 額	8.0		16.6		-8.0		0.0		-8.0		4.0		0.0		-4.0				
	収 益	4.0		4.2		-8.0		-3.7		-16.0		-8.0		0.0		-12.0				
雇 用	残 業 時 間	4.0	-4.0	0.0	0.0	-12.0	4.1	-18.5	-8.0	-16.0	-14.8	-4.0	-12.0	0.0	-4.0	-4.0	4.1		-4.0	
	人 手	0.0	-12.0	-4.3	0.0	-4.0	-4.2	-11.1	-4.0	0.0	-11.1	0.0	-4.0	-8.3	-4.0	-4.0	-8.3		-4.0	
借 入 金	借入をした／借入の予定あり (%)	4.0	0.0	4.2	4.0	8.3	4.2	11.1	8.0	16.0	3.7	16.0	16.0	12.5	8.0	16.0	12.5		12.0	
	借入しない／借入の予定なし (%)	96.0	100.0	95.8	96.0	91.7	95.8	88.9	92.0	84.0	96.3	84.0	84.0	87.5	92.0	84.0	87.5		88.0	
	借入難易度	-12.5		0.0		-4.3		4.5		0.0		-9.5		-10.5		0.0				
有効回答事業所数	25		24		25		27		25		25		24		25					

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期				令和6年				令和7年				対		令和8年					
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期		
設備投資動向 (%)	現在の設備	0.0	4.2	-4.2	0.0	0.0	-4.2	3.7	0.0	-4.0	7.4	4.0	-4.0	0.0	0.0	-8.0	-8.7		-8.0	
	実施した・予定あり	4.0	12.5	4.2	4.0	12.0	4.2	14.8	8.0	20.0	11.1	12.0	16.0	4.3	8.0	12.0	13.0		16.0	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	33.3	33.3	25.0	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	-	33.3	-	-	66.7	-	-	50.0	100.0	100.0	33.3	25.0	100.0	-	100.0	66.7	-	100.0	
	機械・設備の更改	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	60.0	-	-	25.0	-	-	33.3	33.3	-	25.0	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	25.0	-	20.0	-	-	25.0	-	-	33.3	-	-	25.0	
	車両	-	33.3	-	-	-	-	-	-	20.0	33.3	33.3	50.0	-	50.0	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	-	
実施しない・予定なし	96.0	87.5	95.8	96.0	88.0	95.8	85.2	92.0	80.0	88.9	88.0	84.0	95.7	92.0	88.0	87.0		84.0		
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	20.0		37.5		16.0		33.3		36.0		20.0		16.7		20.0				
	人手不足	-		8.3		8.0		7.4		4.0		12.0		12.5		8.0				
	同業者間の競争の激化	32.0		33.3		48.0		33.3		32.0		36.0		33.3		32.0				
	大企業との競争の激化	8.0		4.2		12.0		3.7		4.0		4.0		4.2		4.0				
	合理化の不足	4.0		-		8.0		3.7		-		4.0		4.2		8.0				
	利幅の縮小	12.0		-		8.0		7.4		4.0		24.0		29.2		20.0				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		8.0		-		-				
	材料価格の上昇	32.0		25.0		32.0		37.0		28.0		24.0		16.7		28.0				
	料金の値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		4.0				
	人件費の増加	12.0		8.3		16.0		11.1		16.0		12.0		20.8		20.0				
	人件費以外の経費の増加	-		-		4.0		3.7		8.0		-		4.2		4.0				
	技術力の不足	4.0		-		-		-		-		4.0		-		-				
	取引先の減少	-		4.2		4.0		3.7		4.0		-		-		4.0				
	商圏人口の減少	4.0		4.2		12.0		3.7		4.0		-		8.3		4.0				
	地価の高騰	-		-		4.0		3.7		4.0		4.0		8.3		8.0				
	駐車場の確保難	-		-		4.0		3.7		4.0		4.0		4.2		4.0				
	店舗・設備の狭小・老朽化	8.0		12.5		16.0		7.4		12.0		12.0		12.5		12.0				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		4.2		4.0		7.4		4.0		-		4.2		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		4.2		4.0		11.1		4.0		-		4.2		4.0					
問題なし	16.0		12.5		8.0		3.7		16.0		12.0		12.5		8.0					
重点経営施策 (%)	販路を広げる	40.0		45.8		36.0		37.0		28.0		48.0		45.8		36.0				
	経費を節減する	24.0		45.8		52.0		44.4		40.0		40.0		33.3		52.0				
	宣伝・広告を強化する	24.0		29.2		32.0		22.2		16.0		16.0		25.0		12.0				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備を改装する	4.0		12.5		12.0		3.7		16.0		12.0		12.5		8.0				
	提携先を見つける	-		-		4.0		3.7		4.0		4.0		4.2		4.0				
	技術力を強化する	20.0		12.5		12.0		14.8		4.0		12.0		12.5		20.0				
	機械化を推進する	4.0		8.3		-		-		-		-		-		4.0				
	人材を確保する	-		4.2		8.0		18.5		8.0		8.0		12.5		8.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		4.0		3.7		8.0		4.0		4.2		-				
	労働条件を改善する	-		-		8.0		7.4		12.0		-		4.2		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		4.2		-		-		4.0		4.0		-		-				
特になし	24.0		12.5		16.0		14.8		20.0		8.0		8.3		8.0					
有効回答事業所数	25		24		25		27		25		25		24		25					

建設業（令和7年10月～12月期）

転記表 1

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期		令和6年				令和7年				令和7年				対 前期比	令和8年 1月～3月期			
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
業 況	良 い	9.1	3.1	8.6	9.1	12.1	8.6	17.6	6.1	12.1	11.8	5.9	9.1	10.0	2.9	17.6	10.0		15.2
	普 通	78.8	84.4	80.0	84.8	84.9	85.7	76.5	87.8	84.9	76.4	85.3	87.9	76.7	85.3	70.6	76.7		75.7
	悪 い	12.1	12.5	11.4	6.1	3.0	5.7	5.9	6.1	3.0	11.8	8.8	3.0	13.3	11.8	11.8	13.3		9.1
	D・I	-3.0	-9.4	-2.8	3.0	9.1	2.9	11.7	0.0	9.1	0.0	-2.9	6.1	-3.3	-8.9	5.8	-3.3		6.1
	業況 修正値	<b>-3.6</b>	<b>-6.2</b>	<b>2.9</b>	<b>1.4</b>	<b>7.7</b>	<b>6.9</b>	<b>8.1</b>	<b>-0.2</b>	<b>8.8</b>	<b>2.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>1.9</b>	<b>-6.9</b>	<b>-9.1</b>	<b>0.6</b>	<b>-5.7</b>	<b>7.5</b>	<b>6.2</b>
	傾向値	-5.6		-2.9		-1.4		1.6		5.3		6.8		5.2		2.9			
売 上 額	増 加	26.5	14.7	17.1	17.6	21.2	17.1	26.5	9.1	27.3	14.7	17.6	12.1	26.7	11.8	29.4	30.0		23.5
	変 ら ず	55.9	79.4	68.6	79.5	72.7	77.2	70.6	78.8	69.7	73.5	61.8	78.8	63.3	76.4	58.8	63.3		61.8
	減 少	17.6	5.9	14.3	2.9	6.1	5.7	2.9	12.1	3.0	11.8	20.6	9.1	10.0	11.8	11.8	6.7		14.7
	D・I	8.9	8.8	2.8	14.7	15.1	11.4	23.6	-3.0	24.3	2.9	-3.0	3.0	16.7	0.0	17.6	23.3		8.8
	売上額 修正値	<b>8.3</b>	<b>6.9</b>	<b>16.8</b>	<b>20.0</b>	<b>16.0</b>	<b>8.9</b>	<b>8.7</b>	<b>-1.3</b>	<b>17.7</b>	<b>-0.5</b>	<b>4.6</b>	<b>3.9</b>	<b>11.6</b>	<b>-5.3</b>	<b>5.9</b>	<b>19.4</b>	<b>-5.7</b>	<b>5.9</b>
	傾向値	9.6		11.1		11.4		11.9		14.5		15.7		15.2		14.7			
受 注 残	増 加	14.7	8.8	11.4	8.8	12.1	5.7	23.5	6.1	18.2	11.8	11.8	9.1	20.0	8.8	23.5	16.7		17.6
	変 ら ず	76.5	85.3	74.3	88.3	75.8	88.6	67.7	81.8	78.8	79.4	76.4	81.8	70.0	82.4	70.6	76.6		73.6
	減 少	8.8	5.9	14.3	2.9	12.1	5.7	8.8	12.1	3.0	8.8	11.8	9.1	10.0	8.8	5.9	6.7		8.8
	D・I	5.9	2.9	-2.9	5.9	0.0	0.0	14.7	-6.0	15.2	3.0	0.0	0.0	10.0	0.0	17.6	10.0		8.8
	受注残 修正値	<b>3.6</b>	<b>-3.5</b>	<b>6.9</b>	<b>8.1</b>	<b>0.8</b>	<b>4.9</b>	<b>6.1</b>	<b>-3.2</b>	<b>8.3</b>	<b>-3.4</b>	<b>2.6</b>	<b>-1.7</b>	<b>5.9</b>	<b>0.0</b>	<b>10.0</b>	<b>8.7</b>	<b>4.1</b>	<b>2.5</b>
	傾向値	-1.8		-0.3		-0.3		1.9		5.6		7.1		8.7		10.3			
施 工 高	増 加	20.6	17.6	22.9	11.8	15.2	22.9	29.4	9.1	27.3	11.8	14.7	15.2	26.7	8.8	29.4	26.7		23.5
	変 ら ず	73.5	76.5	65.7	85.3	78.7	71.4	64.7	78.8	72.7	76.4	73.5	75.7	66.6	79.4	61.8	66.6		64.7
	減 少	5.9	5.9	11.4	2.9	6.1	5.7	5.9	12.1	-	11.8	11.8	9.1	6.7	11.8	8.8	6.7		11.8
	D・I	14.7	11.7	11.5	8.9	9.1	17.2	23.5	-3.0	27.3	0.0	2.9	6.1	20.0	-3.0	20.6	20.0		11.7
	施工高 修正値	<b>12.2</b>	<b>8.4</b>	<b>22.8</b>	<b>9.9</b>	<b>8.7</b>	<b>16.3</b>	<b>11.6</b>	<b>-0.5</b>	<b>20.3</b>	<b>-2.2</b>	<b>7.6</b>	<b>4.0</b>	<b>16.3</b>	<b>-6.0</b>	<b>11.7</b>	<b>17.0</b>	<b>-4.6</b>	<b>9.6</b>
	傾向値	16.6		15.7		14.3		14.0		16.3		16.8		17.1		18.1			
収 益	増 加	14.7	5.9	11.4	5.9	15.2	14.3	20.6	3.0	21.2	5.9	14.7	12.1	13.3	14.7	26.5	10.0		17.6
	変 ら ず	61.8	79.4	71.5	85.3	75.7	74.3	70.6	78.8	66.7	82.3	61.8	75.8	73.4	70.6	64.7	73.3		70.6
	減 少	23.5	14.7	17.1	8.8	9.1	11.4	8.8	18.2	12.1	11.8	23.5	12.1	13.3	14.7	8.8	16.7		11.8
	D・I	-8.8	-8.8	-5.7	-2.9	6.1	2.9	11.8	-15.2	9.1	-5.9	-8.8	0.0	0.0	0.0	17.7	-6.7		5.8
	収益 修正値	<b>-9.4</b>	<b>-10.1</b>	<b>3.9</b>	<b>-1.2</b>	<b>6.7</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>	<b>-11.9</b>	<b>7.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-4.3</b>	<b>-0.4</b>	<b>-3.7</b>	<b>-5.7</b>	<b>5.9</b>	<b>-4.9</b>	<b>9.6</b>	<b>3.7</b>
	傾向値	-4.8		-3.6		-2.1		-0.3		3.1		4.9		3.8		3.8			
価 格 動 向	請負価格	26.5	14.7	25.7	20.6	18.2	28.6	29.4	9.1	24.2	14.7	17.7	15.2	36.7	14.7	23.6	33.3		20.6
	請負価格 修正値	<b>21.6</b>	<b>12.6</b>	<b>25.3</b>	<b>18.8</b>	<b>16.2</b>	<b>24.7</b>	<b>28.8</b>	<b>10.6</b>	<b>19.0</b>	<b>14.1</b>	<b>15.4</b>	<b>12.6</b>	<b>32.1</b>	<b>10.9</b>	<b>23.1</b>	<b>31.2</b>	<b>-9.0</b>	<b>20.6</b>
	〃 傾向値	30.9		27.7		24.5		23.9		24.7		23.4		24.7		26.3			
	材料価格	52.9	38.2	45.7	41.2	30.3	48.6	52.9	27.3	51.5	29.4	50.0	39.4	50.0	38.2	38.3	43.3		29.5
	材料価格 修正値	<b>50.8</b>	<b>36.3</b>	<b>43.7</b>	<b>36.4</b>	<b>30.7</b>	<b>44.6</b>	<b>49.8</b>	<b>31.1</b>	<b>47.1</b>	<b>28.5</b>	<b>46.9</b>	<b>34.3</b>	<b>49.4</b>	<b>33.3</b>	<b>36.4</b>	<b>45.3</b>	<b>-13.0</b>	<b>29.6</b>
〃 傾向値	58.9		52.1		46.5		44.7		45.3		45.6		48.6		49.3				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	2.9	-5.9	0.0	2.9	-3.0	2.9	0.0	-3.0	-6.1	0.0	0.0	-3.0	-6.7	0.0	-2.9	-3.4		-2.9
	在庫数量 修正値	3.2	-5.0	2.9	1.7	-3.4	3.6	-0.7	-3.3	-6.3	1.0	-1.1	-3.5	-6.5	-0.8	-3.3	-3.1	3.2	-2.5
	資金繰り	0.0	2.9	-2.8	0.0	-3.1	0.0	-5.9	-6.1	-6.1	-3.0	3.0	-6.1	-3.3	3.0	0.0	-3.3		0.0
	資金繰り 修正値	<b>0.1</b>	<b>1.4</b>	<b>2.5</b>	<b>0.2</b>	<b>-3.7</b>	<b>1.5</b>	<b>-8.3</b>	<b>-5.5</b>	<b>-7.4</b>	<b>-4.1</b>	<b>2.3</b>	<b>-7.5</b>	<b>-4.0</b>	<b>1.5</b>	<b>-1.5</b>	<b>-2.7</b>	<b>2.5</b>	<b>-0.7</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	0.0		0.0		15.1		26.5		27.3		14.7		20.0		8.9			
	収 益	-8.8		-8.5		6.1		17.7		15.2		2.9		3.4		8.8			
雇 用	残 業 時 間	<b>-11.8</b>	<b>0.0</b>	<b>-2.9</b>	<b>-3.0</b>	<b>9.1</b>	<b>0.0</b>	<b>5.9</b>	<b>3.0</b>	<b>6.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>3.3</b>	<b>3.0</b>	<b>8.9</b>	<b>-3.3</b>		<b>3.0</b>
	人 手	<b>-29.4</b>	<b>-27.3</b>	<b>-34.3</b>	<b>-32.4</b>	<b>-24.2</b>	<b>-34.3</b>	<b>-26.5</b>	<b>-21.9</b>	<b>-30.3</b>	<b>-29.4</b>	<b>-24.2</b>	<b>-30.3</b>	<b>-26.7</b>	<b>-27.3</b>	<b>-26.5</b>	<b>-26.7</b>		<b>-32.4</b>
借 入 金	借入をした／借入の予定あり (%)	17.6	8.8	20.0	8.8	15.2	20.0	20.6	18.8	15.2	20.6	12.1	15.6	10.0	6.1	23.5	3.3		14.7
	借入しない／借入の予定なし (%)	82.4	91.2	80.0	91.2	84.8	80.0	79.4	81.2	84.8	79.4	87.9	84.4	90.0	93.9	76.5	96.7		85.3
	借入難易度	<b>10.3</b>		<b>0.0</b>		<b>3.3</b>		<b>3.2</b>		<b>3.3</b>		<b>-3.4</b>		<b>-3.7</b>		<b>6.9</b>			
有効回答事業所数	34		35		33		34		33		34		30		34				

建設業

転記表 2

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期				令和6年				令和7年				対前期比				令和8年
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期
現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.0	0.0	0.0	-3.0	-3.1	2.9	0.0	-3.1	0.0	-3.0	-2.9	-3.3	-6.1
<b>実施した・予定あり</b>	<b>14.7</b>	<b>8.8</b>	<b>8.6</b>	<b>12.5</b>	<b>12.1</b>	<b>8.8</b>	<b>17.6</b>	<b>15.2</b>	<b>12.1</b>	<b>23.5</b>	<b>15.2</b>	<b>18.8</b>	<b>10.0</b>	<b>12.1</b>	<b>17.6</b>	<b>13.3</b>	<b>18.2</b>
事業用土地・建物	-	-	-	25.0	25.0	33.3	16.7	-	25.0	-	-	33.3	-	-	16.7	25.0	16.7
機械・設備の新・増設	20.0	33.3	33.3	25.0	-	-	16.7	20.0	-	12.5	-	-	66.7	-	16.7	25.0	16.7
機械・設備の更改	40.0	66.7	33.3	50.0	25.0	33.3	-	20.0	-	-	60.0	16.7	-	75.0	16.7	25.0	33.3
事務機器	20.0	33.3	-	25.0	-	33.3	33.3	-	50.0	25.0	80.0	16.7	33.3	50.0	50.0	-	33.3
車両	80.0	66.7	66.7	50.0	50.0	33.3	66.7	80.0	25.0	75.0	40.0	33.3	33.3	75.0	33.3	25.0	33.3
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施しない・予定なし	85.3	91.2	91.4	87.5	87.9	91.2	82.4	84.8	87.9	76.5	84.8	81.2	90.0	87.9	82.4	86.7	81.8
<b>経営上の問題点</b>																	
売上の停滞・減少	23.5		25.7		21.2		23.5		9.1		17.6		23.3		20.6		
人手不足	38.2		42.9		42.4		32.4		39.4		35.3		23.3		38.2		
大手企業との競争の激化	11.8		5.7		12.1		8.8		3.0		2.9		10.0		8.8		
同業者間の競争の激化	20.6		22.9		12.1		17.6		27.3		20.6		6.7		17.6		
親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-		
合理化の不足	-		-		-		2.9		-		-		-		-		
利幅の縮小	26.5		17.1		24.2		29.4		33.3		20.6		26.7		17.6		
材料価格の上昇	41.2		37.1		39.4		50.0		66.7		50.0		53.3		55.9		
下請の確保難	8.8		17.1		6.1		5.9		12.1		11.8		13.3		11.8		
駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		3.0		-		-		-		
人件費の増加	5.9		5.7		9.1		2.9		6.1		20.6		6.7		8.8		
人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		3.3		2.9		
技術力の不足	2.9		2.9		3.0		-		-		-		-		2.9		
代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順	2.9		2.9		3.0		5.9		-		5.9		3.3		-		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-		
その他	-		-		3.0		2.9		-		-		-		-		
問題なし	17.6		11.4		12.1		8.8		3.0		8.8		16.7		8.8		
<b>重点経営施策</b>																	
販路を広げる	41.2		34.3		24.2		50.0		42.4		35.3		20.0		38.2		
経費を節減する	44.1		40.0		48.5		38.2		45.5		38.2		53.3		41.2		
情報力を強化する	26.5		31.4		24.2		14.7		24.2		14.7		10.0		14.7		
新しい工法を導入する	2.9		2.9		3.0		2.9		3.0		5.9		3.3		-		
新しい事業を始める	2.9		-		3.0		2.9		-		5.9		3.3		2.9		
技術力を高める	11.8		11.4		9.1		5.9		12.1		8.8		6.7		14.7		
人材を確保する	38.2		42.9		39.4		38.2		42.4		41.2		26.7		29.4		
パート化を図る	-		-		-		-		-		2.9		-		-		
教育訓練を強化する	2.9		5.7		-		2.9		3.0		5.9		3.3		-		
労働条件を改善する	-		2.9		3.0		-		-		-		-		-		
不動産の有効活用を図る	-		2.9		-		2.9		-		-		-		-		
その他	-		-		-		2.9		-		-		-		-		
特になし	11.8		5.7		12.1		11.8		12.1		11.8		23.3		20.6		
有効回答事業所数	34		35		33		34		33		34		30		34		

## 調 査 の 概 要

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和7年10～12月期を対象に令和7年12月上旬に実施
- 4 実施状況 206事業所
- 5 未回収事業所数 9事業所

	倒産・廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
製 造 業	1	—	—	—	—	—	2	—	3
小 売 業	—	—	—	—	—	—	1	—	1
サ ー ビ ス 業	—	—	—	—	—	—	1	—	1
建 設 業	—	—	—	—	—	—	4	—	4
合 計	1	0	0	0	0	0	8	0	9

- 6 有効回答事業所数 197事業所 有効回答率 95.6%

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位：事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	88	32	17	16	7	4	5	5	2	—
小 売 業	50	40	7	2	1	—	—	—	—	—
サービス業	25	18	1	1	3	0	1	0	1	0
建 設 業	34	13	10	4	1	2	2	2	0	0
業 種 計	197 (100.0)	103 (52.3)	35 (17.8)	23 (11.7)	12 (6.1)	6 (3.0)	8 (4.1)	7 (3.6)	3 (1.5)	0 (0.0)

- 7 調査対象業種（中分類）内訳

(単位：事業所数)

製 造 業	繊維工業、衣服・その他の繊維製品	3
	出版業、印刷業、製版業、製本業	14
	金属製品、建設用・建築用金属製品	11
	一般機械器具、金型	9
小 売 業	衣服・呉服・身の回り品	2
	飲食料品	12
	飲食店	13

---

## 北区 中小企業の景況

令和7年度第3四半期（令和7年10月～令和7年12月）  
令和8年2月発行

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12階  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】株式会社 サーベイリサーチセンター  
文京区後楽1-1-3  
TEL：03（6826）4666

【発行】北区 地域振興部産業振興課  
北区王子1-11-1 北とぴあ 11階  
TEL：03（5390）1234

刊行物登録番号
---------

7-2-016
---------

---